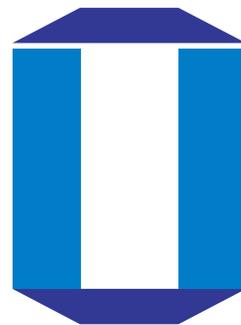


# 岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2021



OKAYAMA  
UNIVERSITY

## 2021年度 学生募集要項

国際バカロレア選抜

工学部及び環境理工学部の再編・統合に伴い、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、『2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）』（2020年8月下旬発表）により実施します。

### 出願期間

【2019年及び2020年国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者  
並びに2020年11月IB受験予定者】

2020年10月 1日（木）～ 2020年10月 9日（金）

※出願期間以降に到着した願書は2020年10月8日（木）の消印のものまで受理します。



## 入学者選抜方法の変更について

岡山大学では、文部科学省からの「令和3年度大学入学者選抜実施要項について（通知）」を受け、2021年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症拡大防止や臨時休校による学修の遅れ等の観点から、今年度限りの措置として、従来からの選抜方法及び公表済みの2年前予告の内容について、以下のとおり変更します。

### 【国際バカロレア選抜】

教育学部	面接を実施しません。
------	------------



文部科学省より2020年8月、工学部及び環境理工学部の改組計画について可とする旨連絡がありました。ついては、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、『2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）』（2020年8月下旬発表）により実施します。

【 予 告 】

岡山大学工学部及び環境理工学部の改組計画について

本学では、従来の学科の枠にとらわれない分野横断的な学びを可能とし「幅広い視野を持ち、社会課題を発見・把握し、主体的に解決できる創造的な工学系人材」を養成するため、令和3年4月に、以下のとおり工学部及び環境理工学部を再編・統合し、「工学科」の1学科制とする改組を計画しており、文部科学省へ申請しております。以下の内容は現時点では予定であり、今後変更になる場合があります。おって確定次第、速やかに本学ホームページにおいて公表いたします。なお、改組計画の詳細については、本学ホームページでご確認ください。

改組後			改組前	
工学部 (定員 計610人)			工学部 (定員 計460人)	
工学科		定員610人	機械システム系学科	定員160人
機械システム系	機械工学コース	(160人)	電気通信系学科	定員100人
	ロボティクス・知能システムコース		情報系学科	定員60人
環境・社会基盤系	都市環境創成コース	(90人)	化学生命系学科	定員140人
	環境マネジメントコース			
情報・電気・数理 データサイエンス系	情報工学コース	(190人)	環境理工学部 (定員 計150人)	
	ネットワーク工学コース		環境数理学科	定員20人
	エネルギー・エレクトロニクスコース		環境デザイン工学科	定員50人
化学・生命系	数理データサイエンスコース	(170人)	環境管理工学科	定員40人
	応用化学コース		環境物質工学科	定員40人
	生命工学コース			

※ ( ) 内の各系の人数は目安です。  
 ※各コースへは2年次から配属されます。

本申請が認められた場合、改組後の工学部では国際バカロレア選抜を以下のとおり実施する予定です。

【募集人員】

学部・学科・系			募集人員
工学部	工学科	機械システム系	若干人
		環境・社会基盤系	若干人
		情報・電気・数理データサイエンス系	若干人
		化学・生命系	若干人

文部科学省より2020年8月、工学部及び環境理工学部の改組計画について可とする旨連絡がありました。ついては、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、『2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）』（2020年8月下旬発表）により実施します。 【 予 告 】

【出願資格】

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者又は2021年3月までに該当する見込みの者で、本学での勉学を強く希望するもの

- (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IBフルディプロマ）を2019年4月から2021年3月までに授与される者
- (2) 国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者
  - ① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者
  - ② 本学が指定する次表の科目を履修し、必要な成績評価を修めた者

学部・学科・系		指定する科目	
工学部	工学科	機械システム系	物理（HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上）及び数学（HL成績評価4以上）
		環境・社会基盤系	環境マネジメントコースを希望する者は、物理、化学、生物から1科目及び数学 都市環境創成コースを希望する者は、物理及び数学 いずれのコースとも、どちらか一方の科目はHL成績評価4以上、もう一方の科目はSL成績評価5以上又はHLで履修（成績評価は問わない。）
		情報・電気・数理データサイエンス系	物理、化学から1科目（HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上）及び数学（HL成績評価4以上）
		化学・生命系	物理、化学から1科目（HL成績評価4以上）及び数学（HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上）

※ HLはHIGHER LEVEL、SLはSTANDARD LEVELを表す。

【入学者選抜方法】

面接の結果及び書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）を総合して行います。  
（配点基準）

区 分		書類審査			面接	合計	
		成績評価 証明書	自己 推薦書	評価書			
工学部	工学科	機械システム系	200			可・否	200 (可・否)
		環境・社会基盤系	200			可・否	200 (可・否)
		情報・電気・数理データサイエンス系	200			可・否	200 (可・否)
		化学・生命系	200			可・否	200 (可・否)

# 岡山大学の特別選抜で SDGs の視点から出題

～地域・世界と共創できる「未来の SDGs 実践人」の選抜に向けて～

今後ますます深刻化する地球規模の課題に世界全体が取り組むため、国際社会は 2015 年の国連サミットにおいて、持続可能な世界を目指す 17 分野の目標(ゴール)とそれらの目標を達成するための具体的な 169 のターゲットから構成される「持続可能な開発目標(SDGs : Sustainable Development Goals)」を採択しました。

岡山大学は、その理念・目的である「高度な知の創成と的確な知の継承」と「人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築」に基づき、2017 年から SDGs 達成への貢献を本学の教育研究・社会貢献の全ての活動の中核におき、SDGs 活動を通じた地域や世界の多様な皆様とのパートナーシップを築いてまいりました。

本学が拠点とする岡山地域は、豊かな自然と歴史を持つとともに、古くから社会課題の解決に挑戦してきた地域であり、「社会課題解決の遺伝子」を受け継ぐ本学は、ESD(持続可能な開発のための教育)により、アジア初の国際的な知の共有プログラムであるユネスコチェアにも認定されています。本学では、現在各学部・研究科がその特色や強みを生かし、全学を挙げて SDGs 学習と研究を推進しています。

本学のアドミッションポリシーは、「本学の教育を受けるのに必要な資質と基礎学力を有し、本学のディプロマポリシーに掲げる学士力を身に付けたいという強い意欲をもつ人、グローバル化社会での活躍を目指す人」であり、多様な入試方法により国内外から広く受け入れています。

今回、本学の学校推薦型選抜や総合型選抜などの特別選抜において、SDGs の視点から出題を行い、世界共通の社会課題に関心を持ち、課題解決に意欲と探求心をもつ人を選抜する入試を実施することとしました。「持続可能な地球とより良き人類社会」の実現に向けて、岡山の地で共に本学の SDGs 教育研究活動に取り組む意欲のある皆さんの入学をお待ちしています。

岡山大学長

榎野博史





## 目 次

	ページ
1 募 集 人 員 .....	1
2 出 願 資 格 .....	2
3 障がい等のある方の出願 .....	4
4 出 願 手 続 .....	4
5 受験票のダウンロード .....	9
6 入学者選抜方法等 .....	11
7 合 格 者 発 表 .....	13
8 入 学 手 続 .....	13
9 国際バカロレア選抜に合格しなかった場合の取扱い .....	14
10 学部等別入試担当 .....	15
11 追試験の実施 .....	16
12 We b出願の流れ .....	17
13 受験生宿泊申込 .....	19
14 入試情報の開示 .....	20
15 アドミッションポリシー等 .....	21
16 学 生 生 活 等 .....	37
17 大 学 案 内 図 等 .....	40

入学試験情報ホームページ

岡山大学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp>)から  
「受験生の方」をクリックしてください。

(注1) 試験に関する重要なお知らせが生じた場合(災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。)は、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により、選抜日程及び選抜方法等を変更する場合も、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/index.html>

(注2) 日本国外から来学する場合は、日本への入国に際して待機期間が設けられている場合があるので、留意してください。

### <入学後の所属等>

入学後、合格した学部等に所属(※)することになります。

国際バカロレア資格取得者は、グローバルに活躍する素養と高い学力を備えており、グローバル人材を育成する上で要となる人材と考えています。

このため、本選抜入学者は、「グローバル人材育成特別コース」(副専攻)を、希望すれば優先的に履修することができます。

### グローバル人材育成特別コース(副専攻)とは

岡山大学では、グローバルに活躍できる人材を育成するため、2013年度から「グローバル人材育成特別コース」(副専攻)を開設しています。このコースの学生は入学した学部にも所属しながら、豊かな国際感覚とグローバルリーダーシップを育むため、英語力養成プログラムのほか、異文化や日本文化への理解を深めながら論理的思考力やコミュニケーション能力を培うグローバル・コア科目など、充実したカリキュラムで学びます。本学では、海外での語学研修、留学、インターンシップ、帰国後の専門教育科目の履修まで、コース生の学習をサポートしています。

### ※教育学部における入学後の配属方法について

教育学部のコース・専修への配属方法については、以下のとおりです。

#### 学校教育教員養成課程

入学後、希望に基づき、コース及び専修を決定します。ただし、幼児教育コースへの配属は行いません。また、小学校教育コース及び中学校教育コースの地域教育専修への配属は行いません。

#### 養護教諭養成課程

入学後、養護教育専修に配属します。

## 1 募集人員

学部・学科・課程・専攻等		募集人員	
文学部	人文学科	2人	
教育学部	学校教育教員養成課程 (幼児教育コースを除く)	2人	
	養護教諭養成課程	1人	
法学部	法学科 (昼間コース)	2人	
経済学部	経済学科 (昼間コース)	2人	
理学部	数学科	若干人	
	物理学科	若干人	
	化学科	若干人	
	生物学科	若干人	
	地球科学科	若干人	
医学部	医学科	5人	
	保健学科	看護学専攻	1人
		放射線技術科学専攻	1人
		検査技術科学専攻	1人
歯学部	歯学科	2人	
薬学部	薬学科	若干人	
	創薬科学科	2人	
工学部	機械システム系学科	若干人	
	電気通信系学科	若干人	
	情報系学科	若干人	
	化学生命系学科	若干人	
環境理工学部	環境数理学科	若干人	
	環境デザイン工学科	若干人	
	環境管理工学科	若干人	
	環境物質工学科	若干人	
農学部	総合農業科学科	2人	

合格者が募集人員（「若干人」を除きます。）に満たない場合には、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

(注) 新型コロナウイルス感染症に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、今年度限りの特例措置として、追試験を実施します。詳しくは、16ページをご覧ください。

## 2 出願資格

次の（１）～（２）のいずれにも該当する者又は２０２１年３月までに該当する見込みの者で、本学での勉学を強く希望するもの

（１） スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IBフルディプロマ）を２０１９年４月から２０２１年３月までに授与される者

（２） 国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者

① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者

ただし、次の学部・学科・課程・専攻においては以下のとおりとする。

・教育学部，医学部，歯学部

言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者又は、言語Bを日本語により履修し、HL（HIGHER LEVEL）で成績評価が6以上の者

・法学部

言語Aを日本語及び英語により履修し、成績評価がそれぞれ4以上の者又は、言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上及び言語Bを英語により履修し、HL（HIGHER LEVEL）で成績評価が4以上の者

② 本学の指定する次表（2～3ページ）の科目を履修し、必要な成績評価を修めた者

学部・学科・課程・専攻等		指定する科目等
文学部	人文学科	言語Aを日本語で履修（HL成績評価4以上）
教育学部	学校教育教員養成課程 （幼児教育コースを除く）	グループ1～6から1科目 （HL成績評価4以上）
	養護教諭養成課程	グループ6（芸術）以外から1科目 （HL成績評価4以上）
法学部	法学科（昼間コース）	グループ3「個人と社会」から1科目 （成績評価4以上）
経済学部	経済学科（昼間コース）	グループ3「個人と社会」から1科目 （HL成績評価4以上）又は 数学（HL成績評価4以上）
理学部	数学科	数学（HL成績評価4以上）
	物理学科	物理，数学から1科目 （HL成績評価4以上）
	化学科	物理，化学，数学から1科目 （HL成績評価4以上）
	生物学科	物理，化学，生物，数学から1科目 （HL成績評価4以上）
	地球科学科	物理，化学から1科目 （HL成績評価4以上）
医学部	医学科	物理，化学，生物から2科目及び数学 （うち1科目はHL成績評価4以上， 他の2科目はSL成績評価5以上又は HL成績評価3以上） 注）11ページ「6 入学者選抜方法等」の※を必ず確認してください。

※ HLはHIGHER LEVEL，SLはSTANDARD LEVELを表す。

工学部及び環境理工学部の再編・統合に伴い、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、「2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）」（2020年8月下旬発表）により実施します。

学部・学科・課程・専攻等			指定する科目等
医学部	保健学科	看護学専攻	物理, 化学, 生物から1科目 (HL又はSLで履修。成績評価は問わない。)
		放射線技術科学専攻	物理, 化学, 生物から1科目 (HL成績評価4以上)
		検査技術科学専攻	物理, 化学, 生物から1科目 (HL成績評価4以上)
歯学部	歯学科	物理, 化学, 生物, 数学から1科目 (HL成績評価4以上)	
薬学部	薬学科	物理, 生物から1科目及び化学及び数学 (うち1科目はHL成績評価4以上, 他の2科目はSL成績評価5以上又はHL成績評価3以上)	
	創薬科学科	物理, 生物から1科目及び化学及び数学 (うち1科目はHL成績評価4以上, 他の2科目はSL成績評価5以上又はHL成績評価3以上)	
工学部	機械システム系学科	物理 (HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上) 及び数学 (HL成績評価4以上)	
	電気通信系学科	物理 (HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上) 及び数学 (HL成績評価4以上)	
	情報系学科	数学 (HL成績評価4以上)	
	化学生命系学科	化学 (HL成績評価4以上) 及び 数学 (HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上)	
環境理工学部	環境数理学科	数学 (HL成績評価4以上)	
	環境デザイン工学科	物理, 化学から1科目及び数学 (どちらか一方の科目はHL成績評価4以上。もう一方の科目はSL成績評価5以上又はHLで履修 (成績評価は問わない。))	
	環境管理工学科	物理, 化学, 生物から1科目及び数学 (どちらか一方の科目はHL成績評価4以上。もう一方の科目はSL成績評価4以上又はHLで履修 (成績評価は問わない。))	
	環境物質工学科	物理, 化学から1科目 (HL成績評価4以上) 及び 数学 (SL成績評価4以上又はHLで履修 (成績評価は問わない。))	
農学部	総合農業科学科	物理, 化学, 生物から1科目及び数学 (どちらか一方の科目はHL成績評価4以上。もう一方の科目はSL成績評価5以上又はHLで履修 (成績評価は問わない。))	

※ HLはHIGHER LEVEL, SLはSTANDARD LEVELを表す。

### 3 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談期限	2020年9月11日(金)
相談方法	ホームページ掲載の「出願に伴う事前相談書」に医師の診断書、障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添付して相談してください。 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html">https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html</a>
書類提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 【電話 (086)251-7192~7194, TEL +81-86-251-7194】

なお、事前相談書には、志望するすべての学部・学科等を記入するとともに、迅速な相談結果の通知や、特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、少しでも早く相談してください。

また、「事前相談書」提出後、志望学部・学科等を変更する場合には、直ちに申し出てください。

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願のみとします。

入学志願者は、本学の「インターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/e/okayama-u/>)」より出願し、志願者登録及び入学検定料決済を行ってください。その後、

- ・国際バカロレア選抜志願票
- ・写真票(医学部, 歯学部, 薬学部薬学科のみ)
- ・入学検定料支払証明書
- ・出願書類提出用封筒宛名

をダウンロードし、カラー印刷してください。

出願書類提出用封筒(市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm))は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。最後に6～7ページ(6)の「出願に必要な書類等」の①～⑧(⑥, ⑧は該当者のみ)とともに、作成した出願書類提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に必着するよう「書留・速達」として郵送してください。

詳細は17～19ページを参照してください。

(注)送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

#### (2) 出願期間

**2020年10月 1日(木)から10月 9日(金) 17時00分(必着)**

(注)これ以降に到着したものは、2020年10月8日(木)の消印のものまで受理します。

郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

#### (3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2020年10月9日(金)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、15ページの志望学部等の入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようになしてください。

(4) 提出先

入学志願者は、15ページの志望学部等の入試担当へ郵送してください。

(5) 出願上の注意

- ① 出願後の志望学部及び学科等の変更は認められません。
- ② 国際バカロレア選抜に出願する者は、同時に複数の学部・学科に出願できません。
- ③ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ④ 出願願書等に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ⑤ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので、注意してください。
- ⑥ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式任意）を添付してください。

(6) 出願に必要な書類等

出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等（評価書を除く）には、その日本語訳を添付してください。

出願に必要な書類等	摘 要
<p>①志 願 票 ②写 真 票 ③入学検定料支払証明書 （インターネット出願ページで志願者登録を行い、ダウンロードしたものをカラー印刷する）</p>	<p>本学の「インターネット出願ページ (<a href="https://e-apply.jp/e/okayama-u/">https://e-apply.jp/e/okayama-u/</a>)」より出願し、志願者登録を行ってください。志願者登録終了後、入学検定料決済を行ってください。</p> <p>写真は、インターネット出願ページにて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。</p> <p>入学検定料 17,000 円の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください（入学検定料の支払確認後、志願票の「入学検定料支払証明書」欄に「決済済」と表示されます。それぞれの支払方法に関する詳細は「インターネット出願ページ」をご確認ください。</p> <p>その後、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際バカロレア選抜志願票</li> <li>・写真票(医学部, 歯学部, 薬学部薬学科のみ)</li> <li>・入学検定料支払証明書</li> <li>・出願書類提出用封筒宛名</li> </ul> <p>をダウンロードし、カラー印刷してください。</p> <p>出願書類提出用封筒（市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</p> <p><b>入学検定料の返還について</b></p> <p>次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 （17,000 円）</p> <p>イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 （17,000 円）</p> <p>ウ 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合（17,000 円）</p> <p>詳細については、本学のホームページ（<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>）から「入試」→「入学検定料の返還手続き（インターネット出願）」をご確認ください。</p> <p><b>入学検定料の免除について</b></p> <p>本学では、2019年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。</p> <p>※詳細については、本学のホームページ（<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>）から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要
④国際バカロレア資格 証書の写し等	<p><b>&lt;国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者&gt;</b>            国際バカロレア事務局から授与された（1）「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し（コピー）」及び（2）「IB最終試験6科目の成績評価証明書」を提出してください。</p>
	<p><b>&lt;2020年11月IB試験受験予定者&gt;</b>            在籍する又は出身の学校の学校長，進路指導担当者等が作成した（3）「国際バカロレア資格及びIB最終試験6科目の成績の取得見込み証明書（Transcripts of grades）」を提出してください。            2020年11月IB試験を受験の際，試験結果をIBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて本学が閲覧できるよう登録してください。            また，国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し（コピー）」を2021年2月22日（月）までに15ページの志望学部等の入試担当へ提出してください。提出期限までに提出することが困難な場合は，2021年2月22日（月）17時まで，15ページの志望学部等の入試担当へご相談ください。</p>
⑤自己推薦書	<p>ホームページ掲載の様式に，入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で，日本語を使用して記入してください。記入については，「自己推薦書記入上の注意」を参照してください。            ただし，歯学部を志望する方は，志望理由のみパソコン等を使用して記入してもかまいません。            ※印刷をする際は，片面で印刷してください。  <b>【URL】</b>：<a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
⑥履 歴 書 (医学部医学科のみ)	<p>ホームページ掲載の様式に，入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で記入してください。            ※<u>医学部医学科の入学志願者のみ</u>提出してください。  <b>【URL】</b>：<a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
⑦評 価 書	<p>ホームページ掲載の様式に，在籍する又は出身学校の学校長，進路指導担当者又は履修した日本語の担当教員が記入（パソコン等で作成したものでも可）してください。記入については，「評価書記入上の注意」を参照してください。            ※印刷をする際は，片面で印刷してください。  <b>【URL】</b>：<a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
⑧受 験 許 可 書 (該当者のみ)	<p><u>現在大学に在籍している方は</u>，在籍する大学の学長又は学部長の発行する「受験許可書（様式任意）」を提出してください。            なお，「受験許可書」が発行されない場合は，入学志願者本人がその旨の文書（様式任意）を作成の上，提出してください。</p>

(7) 個人情報の利用目的

出願書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は、入学者選抜に関する業務に使用します。

なお、これらの個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、次の個人情報は、入学者選抜以外の業務、システム等でも利用します。

- 入学者の氏名、生年月日、性別、出願資格、入学学部・学科等の個人情報を、本学の学務システムで利用します。なお、入学者のうち、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者については、入学試験成績の個人情報を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。
- 合格者の氏名、生年月日、性別の個人情報を、本学の授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムで利用します。
- 入学志願者のうち、女子寮入寮志願者のみ、合否結果の個人情報を、女子寮入寮の選考対象者の把握に利用します。

## 5 受験票のダウンロード

(1) 受験票は、2020年10月22日（木）に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2020年10月23日（金）以降に受験票のダウンロードができますので以下を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

【STEP 1】志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



**no-reply@e-apply.jp**  
【岡山大学 ○学部】出願受付 受験票発行通知メール

**【e-apply インターネット出願サイト】**  
岡山大学 ○学部 出願受付 受験票発行通知メール

\*\*\*\*\*

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■受付番号  
123456789012  
※受験番号ではありません。

■確認用 URL  
以下の URL から必ず確認のうえ、受験票を印刷し、持参してください。  
<https://rehearsal.e-apply.jp/n/>

■注意

- 試験当日は、印刷をした受験票を持参してください。
- スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
- 受験票が印刷できない場合やログインできない場合は、  
速やかに募集要項に記載されている問い合わせ先に連絡をしてください。
- 本メールは入試が終了するまで大切に保管をしてください。

\*\*\*\*\*

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。  
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承下さい。

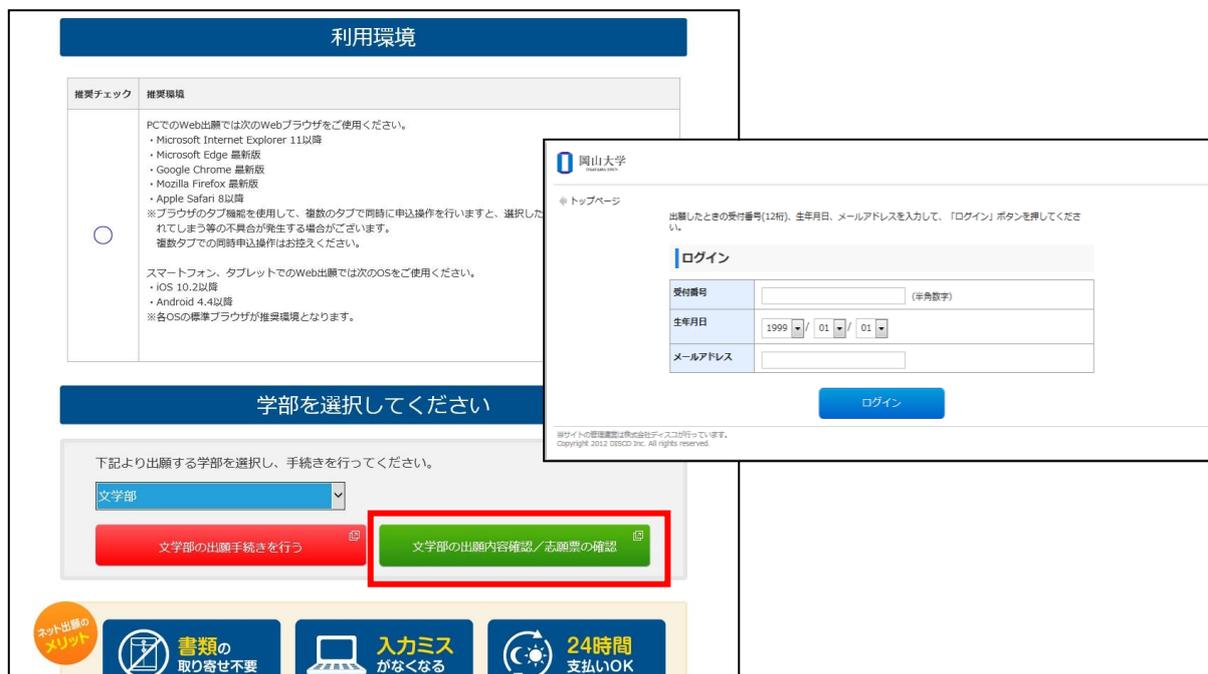
問い合わせについては、ご自身が出願を希望する学部・学科（大学院の場合は研究科）  
の募集要項に記載されている問い合わせ先にご連絡願います。

当メールに心当たりが無い場合は、誠に恐れ入りますが破棄していただき  
ますよう、よろしくお祈いします。

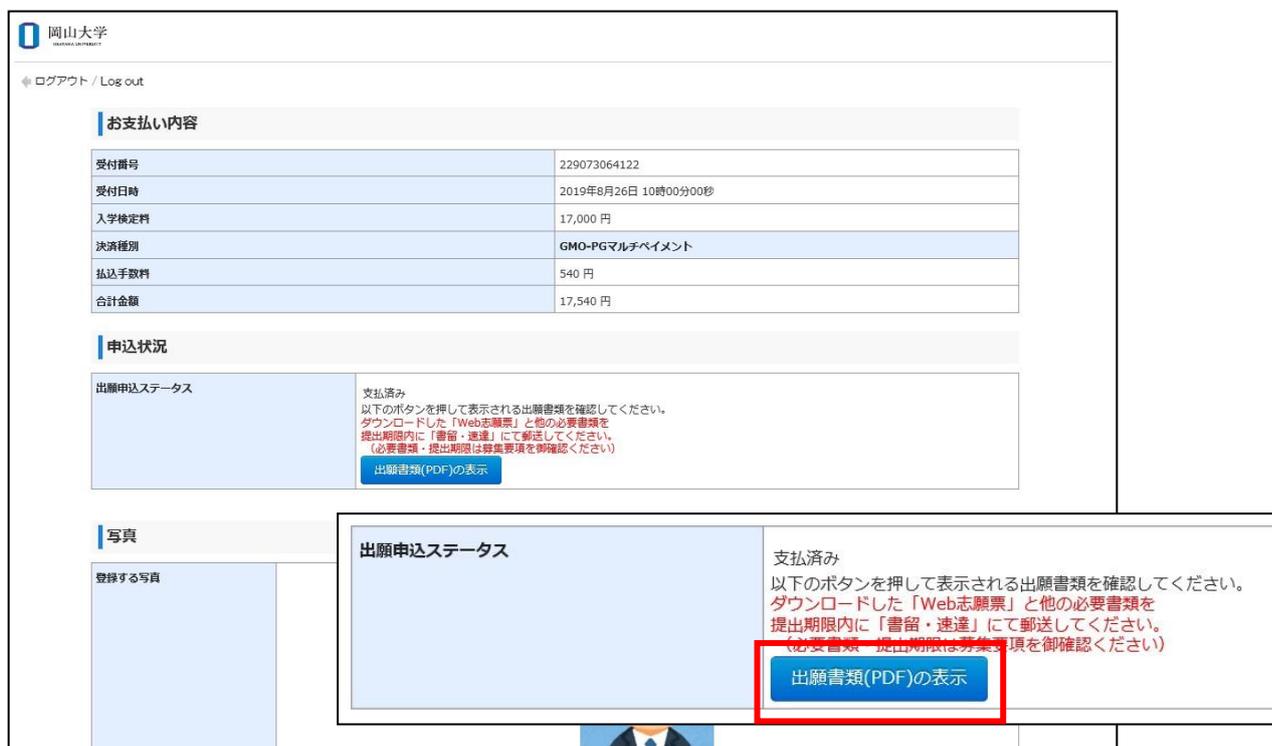
\*\*\*\*\*

【STEP 2】受験票ダウンロード通知メールを受信後、登録内容確認画面にログインします。登録内容確認ページにログインするには出願登録時の【受付番号（数字 12 桁）・生年月日・メールアドレス】が必要になります。

なお、受験票ダウンロード通知メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、インターネット出願のページ (https://e-apply.jp/e/okayama-u/) から登録内容確認画面にログインすることで、受験票のダウンロードができます。



【STEP 3】ログイン後、受験生登録画面より受験票（PDF）をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



(2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なため、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

### (1) 選抜方法

- ① 文学部，教育学部，法学部，経済学部，理学部，薬学部創薬科学科，工学部，環境理工学部，農学部書類審査（成績評価証明書，自己推薦書，評価書）のみで行います。

(配点基準)

区 分		書類審査			合計
		成績評価証明書	自己推薦書	評価書	
文学部	人文学科	200	200	200	200
教育学部	学校教育教員養成課程				
	養護教諭養成課程				
法学部	法学科（昼間コース）				
経済学部	経済学科（昼間コース）				
理学部	数学科				
	物理学科				
	化学科				
	生物学科				
	地球科学科				
薬学部	創薬科学科				
工学部	機械システム系学科				
	電気通信系学科				
	情報系学科				
	化学生命系学科				
環境理工学部	環境数理学科				
	環境デザイン工学科				
	環境管理工学科				
	環境物質工学科				
農学部	総合農業科学科				

- ② 医学部，歯学部，薬学部薬学科

面接の結果及び書類審査（成績評価証明書，自己推薦書，評価書）を総合して行います。

(配点基準)

区 分		書類審査			面接	合計	
		成績評価証明書	自己推薦書	評価書			
医学部	医学科	200			30	230	
	保健学科	看護学専攻	200			200	400
		放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻					
歯学部	歯学科	200			200	400	
薬学部	薬学科	200			※	200	

※ 医学部医学科については、IBの成績評価の合計点(45点満点)が39点以上の者を選考の対象とします。

※ 薬学部薬学科については、面接は総合判定の資料とし、評価によっては書類審査等の評価結果に関わらず不合格となることがあります。

工学部及び環境理工学部の再編・統合に伴い、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、「2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）」（2020年8月下旬発表）により実施します。

(2) 試験日程

学部・学科・課程・専攻等		試験日	時間	
医学部	医学科	2020年12月5日（土）	9時00分～	
	保健学科			看護学専攻
				放射線技術科学専攻
				検査技術科学専攻
歯学部	歯学科			
薬学部	薬学科			

※ 新型コロナウイルス感染症に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、今年度限りの特例措置として、追試験を実施します。詳しくは、16ページをご覧ください。

※ 面接については、インターネットを介したビデオ通話機能を利用して実施する場合があります。

(3) 試験場

学部・学科・課程・専攻等		試験場
医学部	医学科	医学部医学科 (鹿田キャンパス)
	保健学科	看護学専攻
		放射線技術科学専攻
		検査技術科学専攻
歯学部	歯学科	歯学部 (鹿田キャンパス)
薬学部	薬学科	薬学部 (津島キャンパス)

※ 面接については、インターネットを介したビデオ通話機能を利用して実施する場合があります。

## 7 合格者発表

2021年 2月15日(月) 16時00分の予定

### (1) 合格者発表

岡山大学掲示板に合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には、合格通知書及び「入学案内」を本人あてに発送します。なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、岡山大学掲示板での発表を中止し、本学ホームページのみの発表とする場合があります。岡山大学掲示板での発表を中止する場合は、2021年2月12日（金）17時までに本学ホームページ

([https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi\\_kekka.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html)) でお知らせします。

#### [注意]

2020年11月IB試験受験予定者は、IB試験を受験の際、試験結果をIBIS (International Baccalaureate Information System) を通じて本学が閲覧できるように登録してください。

また、国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書 (International Baccalaureate Diploma) の写し (コピー)」を2021年2月22日 (月) までに15ページの志望学部等の入試担当へ提出してください。提出期限までに提出することが困難な場合は、2021年2月22日 (月) 17時までに、15ページの志望学部等の入試担当へご相談ください。

(a) 掲示による合格者発表後、合格者の受験番号を本学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp>) にも掲載します。なお、発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

(b) ホームページへの掲載期間は、2021年2月15日 (月) から2021年2月22日 (月) までとします。

(c) 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

## 8 入学手続

合格者は次の事項に十分注意して、入学手続きを完了してください。

### (1) 入学手続期限

2021年2月22日 (月) 17時00分までに必着 (郵送)

### (2) 入学手続方法

入学手続に関する詳細は、2月15日 (月) に発送する「入学案内」により、合格者に別途お知らせします。

### (3) 入学手続に必要なもの

① 岡山大学受験票

② 大学入学共通テスト受験票の写し (受験番号等が鮮明に確認できるもの。ただし、大学入学共通テストに出願している者のみ提出。)

③ 入学料 282,000円 (予定額)

(注) 1 入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。

2 入学料は、「入学案内」はさみ込みの「入学料振込用紙」により、金融機関 (ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。) 窓口からの振込 (ATMは利用しないでください。) による納入となります (振込手数料が別に必要)。

※ 海外送金を希望される場合は、学務部入試課【[dce7193@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:dce7193@adm.okayama-u.ac.jp)】までメールでお問い合わせください。

④ 上記以外の本学所定のもの

#### （4） 留意事項

- ① 入学料の振込のみでは、入学手続きを行ったことにはなりません。
- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する方は、37ページの「16 学生生活等」を参照してください。
- ③ 国際バカロレア選抜に合格したが、入学手続きをしない方、あるいは入学手続きを完了した方が特別な事情により入学を辞退する場合は、2021年2月22日（月）17時00分までに、「国際バカロレア選抜入学辞退願」（様式任意。受験番号、合格学部等・学科（課程）・専攻（コース）名、日付及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で、本人が署名・押印したもの）を岡山大学長あて提出し、許可された場合に限り、入学辞退を認めます。

#### 「国際バカロレア選抜入学辞退願」送付先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課

#### 感染予防について

医学部（医学科、保健学科）及び歯学部では、入学当初より病院見学・実習があります。自身の感染、あるいは、自身から患者（特に免疫能が低下した患者）への感染を防ぐために感染対策が必要であり、入学前に予防接種を義務化しています。麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の4種類のウイルス疾患について、ワクチン接種歴（2回の接種が必要）が不足している場合、入学までに必要な予防接種を済ませるようお願いいたします。予防接種の記録は大切に保管しておいてください。

詳細な案内文は、合格通知書とともに送付します。

## 9 国際バカロレア選抜に合格しなかった場合の取扱い

国際バカロレア選抜に合格しなかった場合で、本学及び他の国公立大学の一般選抜の受験を希望する方は、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。

ただし、出願する場合は、改めて入学検定料が必要となります。

出願に当たっては、各大学・学部等により、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので、特に注意してください。

本学に出願する場合は、別途「2021年度一般選抜学生募集要項」をホームページに掲載（<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>）（12月上旬公表予定）しますので、それにより、所定の出願書類等を、学生募集要項に記載の出願期間内に提出してください。

## 10 学部等別入試担当

学部等	担当	住所	電話	備考
文学部	文学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7370 +81-86-251-7370	問い合わせ時間 9時00分～ 17時00分
教育学部	教育学系事務部教務学生係	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7605 +81-86-251-7605	
法学部 法学科(昼間コース)	法学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7363 7364 +81-86-251-7363	
経済学部 経済学科(昼間コース)	経済学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7365 +81-86-251-7365	
理学部	理学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7778 +81-86-251-7778	
医学部医学科	医学部医学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-7020 +81-86-235-7020	
医学部保健学科	医学部保健学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-7984 +81-86-235-7984	
歯学部	歯学部担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8525 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-6627 +81-86-235-6627	
薬学部	薬学部教務学生担当 (医歯薬学総合研究科等薬学系事務室)	〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1	(086) 251-7923 +81-86-251-7923	
工学部	工学部担当 (自然系研究科等事務部学務課)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-8020 +81-86-251-8020	
環境理工学部	環境理工学部事務室教務担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-8815 8816 +81-86-251-8815	
農学部	農学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1	(086) 251-8286 +81-86-251-8286	

## 11 追試験の実施

岡山大学では、新型コロナウイルス感染症に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、今年度限りの特例措置として、以下のとおり追試験を実施します。

### (1) 追試験の対象者

次のいずれかに該当する者で、(2)の申請受付期間内に追試験の申請をしたもの。

- ①試験当日に、新型コロナウイルスに感染しており、治癒していない者または感染の疑いがある者
- ②新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者として保健所から指定され、検査結果が判明していない者

### (2) 申請受付期間

試験前日（12月4日（金））まで	9時00分～17時00分（土・日・祝日を除く。）
試験当日（12月5日（土））	9時00分～17時00分

### (3) 申請方法等

#### ①提出書類

- ・医師の診断書（新型コロナウイルス感染症に感染していること（疑いがあることを含む。）及び加療期間が明記されたもの。ただし、(1)追試験の対象者②に該当する者は、病院から発行された検査中である旨の文書。）
- ・岡山大学受験票

#### ②申請方法

(2)の申請受付期間内に下記までご連絡いただき、その指示に従ってください。

岡山大学学務部入試課	
試験前日（12月4日（金））まで	【電話（086）251-7192～7194】
試験当日（12月5日（土））	【電話（086）251-7192】

※申請受付期間経過後は、いかなる理由があっても、追試験の受験を申請することはできません。

また、その場合は欠席扱いとなり、入学検定料返還の対象となりません。

※追試験の受験を許可された場合、本試験は受験できません。

### (4) 追試験の試験日

2020年12月19日（土）

※医学部、歯学部、薬学部薬学科以外の学部・学科の国際バカロレア選抜は、来学を伴わないため、追試験は実施しません。

※追試験についての追試験は実施しません。

※試験日程等の詳細については、受験票ダウンロードの際に合わせてお知らせします。

### (5) 追試験の合格者発表

追試験の合格者発表は本試験に含めて行います。本試験の合格者発表については、13ページをご覧ください。

## 12 WEB出願の流れ

### WEB出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです



#### STEP

# 1

### 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）  
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



#### STEP

# 2

### WEB出願サイトにアクセス

WEB出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/e/okayama-u/>  
または、  
大学ホームページ ▶ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>  
からアクセス



#### STEP

# 3

### 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

「出願内容の確認/志願票の確認」ボタンより、受付番号（\*）、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願書の出力ができます。

① 選抜区分、学科等

② 写真

③ ワンタイムパスワードメールの送信  
メールアドレスを入力し、パスワード送信ボタンをクリックしてください。登録したメールアドレスにパスワードが記載されたメールが送信されますので、メールアドレス下のパスワード入力欄にパスワードを入力してください。  
注)メールアドレスが間違っている場合はメールが届きませんので、ご注意ください。

④ 個人情報（氏名・住所等）

⑤ 申込登録完了  
受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。

⑥ 入学検定料の支払い方法  
● コンビニエンスストア  
● ペイジー対応銀行ATM  
● ネットバンキング ● クレジットカード

⑦ 志願票PDF(イメージ)

**注)受付番号は入試情報の開示の際にも必要となります。**

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。**

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。  
**受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。**



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

# STEP

## 4

### 入学検定料の支払い

#### 1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。  
 【ご利用可能なクレジットカード】  
 VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

#### 2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

#### 3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

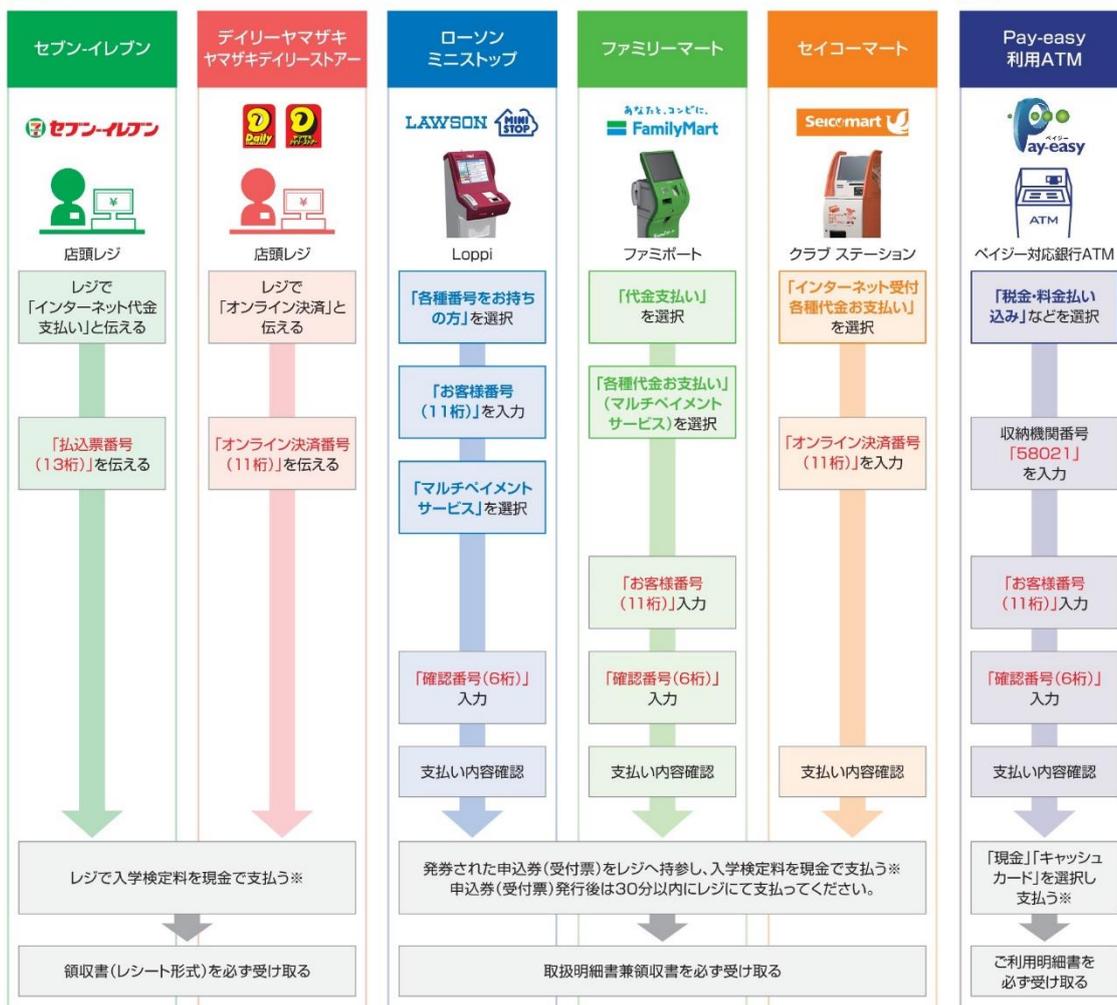
#### 4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

### 3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

# 5

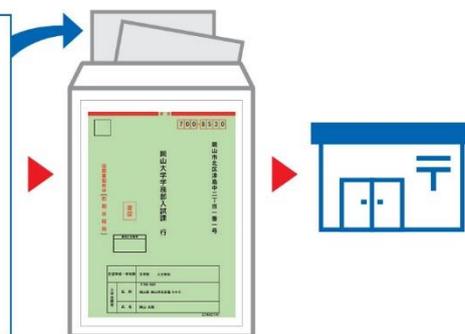
## 必要書類の郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。

必要書類は6～7ページを参照して準備してください。



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。



出願書類提出用封筒宛名シート  
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)  
封筒に貼り付けて作成

### ■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

## 〈出願完了〉

### 出願時の 注意点

出願はWEB出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

WEB出願は24時間可能です。出願登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

(注) 送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

## 13 受験生宿泊申込

受験に際して、ホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、『2021年度岡山大学受験宿泊・サポート案内』(以下URL参照)をご覧ください。

### 〔お問い合わせ先〕

〒700-8530 岡山市北区津島中2丁目1-1  
岡山大学生生活協同組合 受験宿泊係  
電話 086-256-4130 , TEL +81-86-256-4130  
(10:00~17:00 土・日・祝日は休み)  
URL <https://vsign.jp/okadai/hotel>

## 14 入試情報の開示

2021年度入試の入試情報開示を希望する方には、ホームページ掲載の『入試情報の開示について』により、2021年5月6日（木）～5月31日（月）の間に開示します。

（注）入試情報の開示には、出願登録時の【受付番号（数字12桁）・生年月日・メールアドレス】が必要になります。

### 〔問い合わせ先〕

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学学務部入試課（大学会館1階）

電話 (086)251-7067, 7192～7194, TEL +81-86-251-7194

【URL】<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/kaiji01.html>

### 麻しん(はしか)・インフルエンザに注意

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症で、発熱、咳、鼻水といった風邪症状の後に発しんと高熱が現れ、脳炎などを併発して重症化することもあります。非常に感染力が強く、予防には生後1歳以降に2回のワクチン接種が必要です。未だの場合は医療機関で必要な回数のワクチン接種を受けてください。

インフルエンザも感染力が非常に強く、予防手段はワクチン接種です。岡山大学を受験するに当たっては、日頃のがいや手洗いの励行などの体調管理とともに、これらウイルス感染症対策に留意してください。

その他、水痘（水ぼうそう）、風しん、流行性耳下腺炎（ムンプス、おたふく風邪）もワクチン接種で予防可能な感染症であり、麻しんと同様に2回の接種が必要です。特に、入学後に病院実習が予定されている医・歯学部、薬学部薬学科、教育学部養護教諭養成課程を受験される方は、あらかじめ予防接種を受けて記録を保存しておかれることをお勧めします。

以上のワクチン接種を終えられた方は、加えて髄膜炎菌ワクチンの接種をお勧めします。特に、寮など集団生活を予定されている方にはお勧めです。（※これらワクチン接種は全て自費となります。）

### 詐欺まがいの行為に注意

例年、岡山大学試験場及び岡山駅周辺において本学職員を装うなどして、受験者に『合否連絡をする』、『緊急時に自宅に連絡する』などと言葉巧みに近寄り、受験番号・氏名・住所・電話番号などを記入させ、現金を要求する行為が発生しています。

**試験当日、本学職員が以上の行為をすることは一切ありません。**

不審者を見たり、声をかけられたりしたら、本学職員（『岡山大学』の腕章着用）まで連絡してください。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験当日はマスクの着用をお願いします。試験場に入る際には、試験場入口等に設置しているアルコール消毒液での手指消毒にご協力ください。

また、試験当日の朝に必ず検温の上、37.5度以上の熱がある方は、試験場へ入館する際、岡山大学職員へその旨を申し出てください。

## 15 アドミッションポリシー等

(URL <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/undergraduate.html>)

### 〔岡山大学ディプロマポリシー（学位授与の方針）〕

岡山大学のディプロマポリシーは、学生が本学を卒業するにあたって、以下の学士力を基本的に習得し、知の継承者となることを保証するための目標である。

#### 人間性に富む豊かな教養【教養】

自然や社会の多様な問題に対して関心を持ち、主体的な問題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。

#### 目的につながる専門性【専門性】

専門的学識と時代を担う技術を身につけていると共に、それらと自然・社会とのつながりを意識し、社会に貢献できる。

#### 効果的に活用できる情報力【情報力】

必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有すると共に、効果的に情報発信できる。

#### 時代と社会をリードする行動力【行動力】

グローバル化に対応した国際感覚や言語力と共に、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、地球規模から地域社会に至る共生のために、的確に行動できる。

#### 生涯に亘る自己実現力【自己実現力】

スポーツ・文化活動等に親しむことを含めて、自立した個人として日々を享受する姿勢を一層高め、生涯に亘って自己の成長を追求できる。

### 〔岡山大学カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）〕

岡山大学は、本学のディプロマポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯に亘る自己実現力）を備え、グローバル化社会に対応できる人材を育成するため、教養教育科目および専門教育科目を提供しています。教養教育科目は、全学部の学生が共通に受ける授業と位置付け、学生自身の専門に偏ることのないよう、幅広い学問領域の科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。また、専門教育科目は、学生が属する学部・学科等に特有の授業内容で構成され、各学部・学科等の教育目的に則した科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。これら教養教育科目ならびに専門教育科目を体系化したカリキュラムを編成し、学生に提供します。

### 〔岡山大学アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）〕

#### 教育内容・特色

岡山大学は社会に開かれた大学として、質の高い教育と先導的な研究を実践し、「高度な知の創生と的確な知の継承」を実現するための中核的な役割を担っています。

教養教育科目および専門教育科目を体系化したカリキュラムの形で学生に提供することにより、本学のディプロマポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、グローバル化に対応できる人材を養成しています。

#### 求める人材

岡山大学は、本学の教育を受けるのに必要な資質と基礎学力を有し、本学のディプロマポリシーに掲げる学士力を身に付けたいという強い意欲をもつ人、グローバル化社会での活躍を目指す人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

#### 選抜の基本方針

各学部学科のアドミッションポリシーを参照ください。

## 【各学部のアドミッションポリシー等（国際バカロレア選抜で求める学生像）】

### 【文学部】

#### 教育内容・特色

人文学科1学科制のもとで、「哲学・倫理学」「芸術学・美術史」「地理学・社会学・文化人類学・社会文化学」「心理学」「歴史学・考古学」「言語学・現代日本語学」「日本語・日本文学」「外国語・外国文学」の8つの教育分野を設け、幅広い学習を保証しています。1年次では「人文学の基礎」を含む教養教育科目に加え、「人文学入門演習」「人文学の論点」などの専門教育科目を履修することを通して、人文学のエッセンスを学ぶとともに、専門分野の決定に結びつけていきます。2年次以降は、「人文学概説」で各分野の学問の体系的な知識を身につけ、「人文学講義」で研究の最先端の成果を学びます。また「実践演習」「課題演習」では、研究方法に関する指導を受けながら、学びの集大成としての卒業論文に取り組みます。複数の分野にまたがる履修や分野を超えて開設されるテーマ型の科目群であるクラスターの履修を推奨するとともに、資格取得のためのプログラムや留学を目指す外国語習得プログラムを通じて豊かな経験と感性を育み、人間の築き上げた文化に対する理解を深めます。そして、複雑で多様な現代社会を生き抜くために必要な思考力と表現力を身につけます。

#### 求める人材

文学部人文学科では、高校で履修した基礎的な知識を備え、課題を発見し解決していく意欲と能力をもち、論理的な思考とそれを的確に表現する力量を備えていることを主眼として入学者を選抜します。入学後は次のような人材に成長できる人を求めています。

1. 哲学・倫理・芸術に関心をもち、幅広く本や芸術作品に親しんでいる人
2. 心や行動、社会や文化、それらと自然環境との関係や地域性に関心をもち、自ら情報を収集して、データに基づいた議論に取り組める人
3. 日本と世界の歴史や異文化に関心があり、斬新な発想と論理的な思考で過去と現代のつながりを学ぼうとする意欲のある人
4. 言葉そのものの仕組みや歴史、言葉の多様性と普遍性、地域・社会・文化と言葉の関係などに関心や問題意識があり、それらについて科学的に研究する方法を学びたいと思っている人
5. 言葉と文化に対する感性を養いつつ、人間および世界について問うことで、現代社会と積極的に関わろうとする意欲をもつ人

入学後の学修のため、特に以下の教科の内容を修得していることが望まれます。

【国語、外国語、地理歴史、公民】

#### 選抜の基本方針

##### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書及び評価書により、人文学を学ぶ上で重要な基礎学力、自己表現力及び学習意欲を総合的に評価します。

### 【教育学部】

#### 教育内容・特色

岡山大学教育学部では、反省的・創造的な教員の育成を目的として、教育実習や体験的授業科目を軸（コア）にした独自の「教員養成コア・カリキュラム」を開発しています。このカリキュラムでは、学生が大学の授業で教育の理論を学び、それを教育現場で実践することで、学びを積み上げていきます。大学と教育現場でのこの循環的な学びを通して、教師に必要とされる4つの力（「学習指導力」「生徒指導力」「コーディネート力（地域や家庭と連携する力）」、および「マネジメント力（学校・学級経営力）」）で構成される教育実践力をバランス良く向上させていくことができます。

教育学部の教育内容の特色としては、学校教育の目的や教師の使命と教科の指導や教科内容構成等に関する知識を系統的に獲得するための大学での授業に加えて、それらを実践の場で応用する機会を豊富に設けていること、が挙げられます。具体的には、附属学校園での観察・参加実習、教育実習、公立学校園での「教職実践インターンシップ」など、教育現場での体験・実習活動を4年間、継続的・系統的に取り入れています。また、学校現場や社会教育施設等でボランティア活動を行う「フィールド・チャレンジ科目」を1年次から開講しています。

#### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 子どもたちと一緒に活動することが好きな人
3. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
4. 子どもの発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組み、その学習内容を習得してください。このようにして身に付けた基礎学力は、教員として子どもの学びと発育発達、心身の健康を支援するための知識を習得する上で必要不可欠なものです。また、様々な活動や社会の問題に興味をもって自分なりに考え、部活動やボランティアなどに積極的に参加することを通して、幅広い経験を積んでください。

#### 選抜の基本方針

各課程・コース・教科のアドミッションポリシーを参照ください。

## 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース

### 教育内容・特色

岡山大学教育学部では、教育は人間の可能性を最大限に伸ばすものと考えて、教育に関する理論と実践を教授・研究することを通して、広く教育現場で活躍できる創造性豊かな人材を養成することを目的としています。

学校教育教員養成課程小学校教育コースでは、義務教育9年間の子どもの成長を見通して、子どもの発達に寄り添う学習指導のスキルと教科内容等に関する確かな知識を獲得し、それらを多様な教育の現場で応用する機会をカリキュラムの中に設けています。この理論と実践の循環的な学びを通して、自ら成長し続ける反省的実践家である教師としての自覚を育みます。

### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 子どもたちと一緒に活動することが好きな人
3. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
4. 子どもの発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人
6. 小学校教育への関心と理解があり、いろいろなことに積極的に取り組める人
7. 得意な分野を生かして学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組み、その学習内容を習得してください。このようにして身に付けた基礎学力は、小学校教諭として子どもの学びと発育発達、心身の健康を支援するための知識を習得する上で必要不可欠なものです。また、様々な活動や社会の問題に興味をもって自分なりに考え、部活動やボランティアなどに積極的に参加することを通して、幅広い経験を積んでください。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

面接及び書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）を行い、グローバルスタンダードに基づく基礎学力、日本の学校教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解及び優れた国際感覚について評価します。

## 教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース

### 教育内容・特色

岡山大学教育学部では、教育は人間の可能性を最大限に伸ばすものと考えて、教育に関する理論と実践を教授・研究することを通して、広く教育現場で活躍できる創造性豊かな人材を養成することを目的としています。

学校教育教員養成課程中学校教育コースでは、小学校6年間の子どもの成長をふまえて、教科の基盤となる学問の体系的な知識と、子どもの心身の成長を考慮した学習指導のためのスキルを獲得し、それらを多様な教育の現場で応用する機会をカリキュラムの中に設けています。この理論と実践の循環的な学びを通して、自ら成長し続ける反省的実践家である教師としての自覚を育みます。

### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 子どもたちと一緒に活動することが好きな人
3. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
4. 子どもの発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人
6. それぞれの教科の専門分野について関心と理解があり、中学校教育について熱意と意欲を持っている人

[国語] 言語や文学に強い関心を持ち、国語教育に情熱を持って取り組むことができる人

[社会] 地理歴史科・公民科の基礎的な学力を有するとともに、社会に対する広い関心と理解を持ち、子どもと一緒に問題を探究しようとする意欲のある人

[数学] 数学が得意なだけでなく、数学を通して物事を考え、その良さや面白さを子どもたちに伝えようという意欲のある人

[理科] 科学への興味が強く、実験・観察や野外活動などによる理科教育に夢や熱意を持っている人

[音楽] 音楽的表現力を基盤とした上で、音楽教育の様々な学習や活動に関心や意欲のある人

[美術] 美術教育への夢を持ち、美術教育に関する理論や方法、専門的技術に関心のある人

[保健体育] 子どもの健康と体育・スポーツ活動に情熱と専門的視野を持ち、それを支援したい人

[技術] 探求心が旺盛で、科学技術の創造と理解に強い意欲を持ち、技術教育に熱意がある人

[家庭] 家庭科の大切さや楽しさを子どもたちに伝えたいという意欲のある人

[英語] 国際理解に関心が強く、英語学習に意欲があり、英語を使ってコミュニケーションをすることが好きで、英語を教えることに熱意と意欲を持っている人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組み、その学習内容を習得してください。このようにして身に付けた基礎学力は、中学校教諭として子どもの学びと発育発達、心身の健康を支援するための知識を習得する上で必要不可欠なものです。また、様々な活動や社会の問題に興味をもって自分なりに考え、部活動やボランティアなどに積極的に参加することを通して、幅広い経験を積んでください。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

面接及び書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）を行い、グローバルスタンダードに基づく基礎学力、日本の学校教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解及び優れた国際感覚について評価します。

## 教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース

### 教育内容・特色

岡山大学教育学部では、教育は人間の可能性を最大限に伸ばすものと考えて、教育に関する理論と実践を教授・研究することを通して、広く教育現場で活躍できる創造性豊かな人材を養成することを目的としています。

学校教育教員養成課程特別支援教育コースの特色は、障がいのある子どもにとって本当に大切なこととは何かを考えることができるように、障がいのある子どもの教育、心理、生理および病理に関する専門的な科目やそれらの子どもに対する指導法に関する科目を、各領域を専門とする教員が、他の専門領域と結びつけながら指導していることです。また、卒業研究では、学生が、自分自身の見解を述べ、互いの異なる見解を尊重しつつ、徐々に特別支援教育の本質に迫ることができるように、教員がチームを組んで指導しています。

### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 子どもたちと一緒に活動することが好きな人
3. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
4. 子どもの発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人
6. 豊かな人間性を備え、特別支援教育に関心と理解があり、障がいがある子どもたちに共感できる人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組み、その学習内容を習得してください。このようにして身に付けた基礎学力は、特別支援学校教諭として子どもの学びと発育発達、心身の健康を支援するための知識を習得する上で必要不可欠なものです。また、様々な活動や社会の問題に興味をもって自分なりに考え、部活動やボランティアなどに積極的に参加することを通して、幅広い経験を積んでください。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

面接及び書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）を行い、グローバルスタンダードに基づく基礎学力、日本の学校教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解及び優れた国際感覚について評価します。

## 教育学部 養護教諭養成課程

### 教育内容・特色

岡山大学教育学部では、教育は人間の可能性を最大限に伸ばすものと考えて、教育に関する理論と実践を教授・研究することを通して、広く教育現場で活躍できる創造性豊かな人材を養成することを目的としています。

養護教諭養成課程の教育内容の特色としては、子どもの発育発達と心と身体のしくみ、生活・環境・社会と健康、健康の成立と支援方法などの基礎について1年次から系統的に学び、養護教諭として子どもを理解し支援にあたっていくために必要な基礎理論を基盤に、子どもの心と身体の発達課題や問題への教育的支援、保健室経営、校内外連携などの養護教諭としての教育実践力を卒業時に獲得できるよう講義と実習を展開していることです。

### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 子どもたちと一緒に活動することが好きな人
3. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
4. 子どもの発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人
6. 養護教諭の仕事への関心・理解と熱意がある人
7. さまざまな学習や活動を体験する中で、自律性・社会性・創造性を培おうとする人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組み、その学習内容を習得してください。このようにして身に付けた基礎学力は、養護教諭として子どもの学びと発育発達、心身の健康を支援するための知識を習得する上で必要不可欠なものです。また、様々な活動や社会の問題に興味をもって自分なりに考え、部活動やボランティアなどに積極的に参加することを通して、幅広い経験を積んでください。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

面接及び書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）を行い、グローバルスタンダードに基づく基礎学力、日本の学校教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解及び優れた国際感覚について評価します。

## 〔法学部〕

### 教育内容・特色

現実社会で生起する諸問題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に問題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸問題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

### 求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

### 選抜の基本方針

法学部での学習にあたっては、世界への関心を持つと同時に、自分の考え方は異なる考え方を含めて様々な考え方について、思いつきや感覚的な判断に終始するのではなく、理論的に検討しつつ再構成してゆく作業を着実に進めることが求められます。こうした資質があるかどうかは、高校までの学習を着実に積み上げてきた結果としての学力を基本にして判断されます。

## 法学部 法学科(昼間コース)

### 教育内容・特色

現実社会で生起する諸問題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に問題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸問題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

### 求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 〔経済学部〕

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする演習・研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

経済学部には昼間コースと夜間主コースがあり、それぞれのコースに特色を持ったカリキュラムが用意されています。

### 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きの人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切に、人々のために働く情熱を持った人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

## 選抜の基本方針

昼間コースのアドミッションポリシーを参照ください。

## 経済学部 経済学科(昼間コース)

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする基礎研究・卒業研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

専門教育は、経済・経営・会計の学問領域を5つに分け、これにAL主体の科目群を加えた計6つの大科目群（モジュール）によって編成され、各モジュールはまとまりのある教科目から成る小科目群（ユニット）3～5個から構成されています。学生は、自分が将来就きたい仕事を早くから意識して、細やかな履修指導を受けつつ、モジュールやユニットを適切に選択し履修することによって、自らの関心や進路に合致した専門的知識・能力を身に付け、それをさらに高め抜けていくことができます。

大科目群として、経済分析モジュール、政策モジュール、国際比較モジュール、組織経営モジュール、会計学モジュール、そしてAL主体で課題発見・解決能力やコミュニケーション能力、実践的英語能力を高める社会人基礎モジュールがあります。

### 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書・自己推薦書・評価書を通して、経済学部における学修に必要な基礎学力と自己表現力・意欲を評価します。

## 〔理学部〕

### 教育内容・特色

理学部は、数学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科の5学科に加え、臨海実験所、界面科学研究施設の2附属施設から構成されています。理学部では、4年一貫の少人数教育を採用しています。1年次では教養科目を学びつつ各学科で基礎的な専門科目を学びます。2・3年次では研究活動に関連する専門科目を学び、4年次で特定のテーマに沿った課題研究（卒業研究）やセミナーなどを通じて専門知識を究めます。これらの教育を通じて、物事や身のまわりのさまざまな事象の本質をつかみ、論理的に思考できる能力を養成し、以下のような人材を育成します。

1. 自然科学の幅広い分野の基礎知識を習得し、広い視野と柔軟な研究能力を身につけ、独自の研究を推進できる人材
2. 習得した専門分野の知識を活用する能力を持ち、自らが新しい分野に積極的に挑戦できる人材
3. 幅広い教養と英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバル化が進むこれからの世界で活躍し、広く国際社会に貢献できる人材

### 求める人材

理学部では、基礎的かつ総合的な学力を重視しつつ、以下のような意欲と能力をもった学生を求めています。

1. 自然科学の基礎を学び、その知識や能力を社会で活かしたいと考える人
2. 自然現象を原理や法則から理解したいと考える人
3. 真理探究への情熱をもっている人

入学後の学修のため、以下の科目の内容を習得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【理科：各学科のアドミッションポリシーを参照ください。】

【英語：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

## 選抜の基本方針

各学科のアドミッションポリシーを参照ください。

## 理学部 数学科

### 教育内容・特色

数学科では、数や空間をはじめとする現代数学の諸概念と、それらの調和があやなす美しい理論の体系を学びます。基礎から無理なく学べる独自のカリキュラムを設け、コンピュータを用いた情報関連科目の教育にも力を入れています。

1学年20余名の仲間とともに4年間学ぶ中で生まれる親密な雰囲気と、約15名の教員によるきめ細かな指導も本学科で学ぶ大きなメリットです。数学の学習を通して得られる柔軟な発想力や論理的思考力は、情報化され激しく変化する現代社会を生きて行く上でも、心強い味方となるでしょう。

このような恵まれた環境の中で、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・確かな基礎学力のもとに筋道を立てて問題解決にあたる能力
- ・自ら必要な文献および資料を収集し効果的に活用する能力
- ・自分の考えをわかりやすく伝えるコミュニケーション能力
- ・他者の立場を尊重し自らを省みる謙虚さをもって行動する能力

### 求める人材

数学科では、次のような学生を求めています。

1. 大学において数学を学ぶための基礎学力を備えている人
2. 数学に対するセンスと愛情を持っている人
3. 自らの考えを論理的に表現できる人

入学後の学修のため、数学は以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A, 数学 B】

また理科は以下の科目のうち複数の科目を履修していることが望まれます。

【物理：物理基礎, 物理】、【化学：化学基礎, 化学】、【生物：生物基礎, 生物】、【地学：地学基礎, 地学】

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書・自己推薦書・評価書を通して、基礎学力、自己表現力・意欲を評価します。

## 理学部 物理学科

### 教育内容・特色

物理学科では素粒子・宇宙物理学から物質科学まで多岐にわたり、自然界の基本法則を探求する研究が行われています。

1, 2年では、力学・電磁気学・熱力学・量子力学といった基本的な物理学の基礎を勉強します。3年次にはより専門的な相対論・素粒子物理・超伝導・磁性的の授業が始まり、4年次には、各研究室に所属し、世界最先端の科学に触れ、卒業研究を行います。

さらに高度な研究は大学院で行われます。研究手段は理論・実験があり、これらの中で各自学生が主体的に興味ある研究分野を見つけ、物理学の研究を行います。これらの講義・演習・研究を通じて、ディプロマポリシーに掲げる能力の発展・向上を目指します。

- ・物理に関する知識を習得し、科学的知識を通じて論理的に考え判断することができる能力
- ・問題発見とその解決、新しい現象や考え方の探求により広く社会に貢献できる能力

### 求める人材

1. 自然科学の基礎としての物理を学び、研究し、社会で活かしたいと考える人
2. 基本法則から自然現象を理解し、説明したいと考える人
3. 知識を発展させ、実際に使ってみたいと考える人

物理学の研究では、学力・知識だけでなく、自然界の基本原則と法則の探求に対する好奇心と情熱、そして、日々の努力が重要です。共に物理学の探求について語り合える熱意ある学生達が集まることを期待します。

入学後の学修のため、物理学科では、以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A, 数学 B】

【物理：物理基礎, 物理】

【英語：コミュニケーション英語 I, コミュニケーション英語 II, コミュニケーション英語 III, 英語表現 I, 英語表現 II】

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

大学における教養教育を受けるために必要な基礎学力と幅広い知識に加え、物理学の専門教育を受ける上で必要な基礎学力と学習意欲を持つ人を選抜します。成績評価書・自己推薦書・評価書を通じた書類審査により、基礎学力・自己表現力・学習意欲を評価します。

## 理学部 化学科

### 教育内容・特色

理学部化学科は、広い視野・論理的な思考力・科学的モラル・高い研究能力・行動力と国際性を身につけ、自然科学、特に物質に関する専門知識をいかして、新しい分野に積極的に挑戦できる研究者や、教育を含めた社会の諸分野で活躍できる人材の育成を目的としています。このため、物質の構造・物性・反応性をミクロとマクロの視点から多面的に理解することができるよう、充実した化学関連分野の講義と実験を通し、広範な化学の領域を体系的に学びます。また、自然科学のみならず社会科学や地球規模の諸問題も理解し、人類の持続的発展に貢献できるように、多彩な教養教育科目および自然科学関連基礎科目も選択し勉強します。さらに、分子や分子集合体の幾何学のおよび電子的構造の解析、物質の構造と物性および反応性との相関の分子レベルでの解明、高機能性や生理活性を有する新物質の創製などをめざす最先端の研究を課題研究として自ら実施することで、社会の要請に応える高度な専門知識と実践的な技術の獲得を目指します。

### 求める人材

化学の知識は長い間の人類の英知の結晶であることを理解し、広く社会に貢献できる専門性の高い確かな実力を身につけた人材を養成するため、化学科では次のような人物を求めています。

1. 化学および関連分野の基礎的事項を習得し、それらを体系的に組み立てながら科学の未踏分野に挑み、その解明に貢献しようとする人
2. 新規な機能をもつ物質の創製や新しい化学的手法に基づいて、地球温暖化・環境・エネルギー資源など人類が直面している問題の解決に意欲をもつ人

また、化学および自然科学の研究では、学力・知識だけでなく、自然の仕組みや基本法則の探求に対する好奇心と情熱、そして日々の努力が重要です。熱意を持って未知の課題に取り組める人が集まることを期待しています。

入学後の学修のため、以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B】

【化学：化学基礎，化学】

【英語：コミュニケーション英語Ⅰ，コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱ】

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書により書類審査を行い、国際感覚に優れ、学生生活でグループのリーダーとして活躍できる人や、コミュニケーション能力、問題解決能力、論理的思考力に優れた人を選抜します。特に、化学を学ぶための基礎学力と意欲の高さ、自己表現力を評価します。

## 理学部 生物学科

### 教育内容・特色

生物学科では、動物、植物、藻類、バクテリアなど様々な生物を材料に、生物学の様々な分野（分子、遺伝、細胞、光合成、遺伝子発現、発生、神経、内分泌、環境、進化など）で先端的な研究を行っている教員が教育を担当しています。1, 2年次では、基礎生物学、細胞生物学、分子生物学、生化学などの生物学の基礎を勉強します。3年次ではこれらの科目をより高度化したものや演習・実習を行い、4年次では各研究室に所属し、学生が主体となって卒業課題研究を行います。卒業課題研究の内容を発展させ、高度化した研究は大学院で行われます。これらの講義・演習・研究を通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・ものごとを広い視野で見る能力
- ・科学的・論理的に考え、判断する能力
- ・生物に関する専門知識を活かして社会に貢献する能力

生物学科の教育内容には次のような特色があります。

1年次から学生各自が興味を持つ研究分野の研究室を訪問し、3年次後半から研究室に仮配属し、早い段階から最先端の研究に触れることができます。

### 求める人材

1. 生物学に興味を持ち、積極的に生物に関する基礎知識を学び、様々な生命現象の本質を理解する意欲がある人
2. 個人が持つそれぞれの独創的な発想能力を活かして研究を推進したいと思っている人
3. 生命科学研究の知識、解析技術や考え方を社会で活かしたいと考えている人

生物学科では、生命現象の基本法則への探求に対する強い好奇心と情熱を持ち、努力を惜しまない学生が集まることを期待しています。

入学後の学修のため、以下の科目のうち複数の科目を習得していることが望まれます。

【物理：物理基礎，物理】，【化学：化学基礎，化学】，【生物：生物基礎，生物】，【地学：地学基礎，地学】

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 理学部 地球科学科

### 教育内容・特色

地球科学科では、1, 2年次では、地球科学の基盤となる鉱物学、岩石学、地質学、地球化学、地球物理学、大気科学の基礎を講義や実験で学びます。3年次では、各分野のより高度な内容の講義や実験、野外での実習・巡検を受講します。講義科目と実験・実習科目の連携により、観察・観測一考察一報告という自然科学の方法論を身につけます。4年次には、研究室に配属し課題研究を行います。これらの教育を通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・自然現象を広い地球科学的視野で見る能力
- ・論理的な思考力と課題解決能力
- ・これらの能力を用いて社会の諸分野で活躍できる能力

地球科学科の教育内容には次の特色があります。

高校で地学を履修していなくても基礎から学べます。地球科学の全般を網羅した偏りのないカリキュラムです。野外調査の実際を体験する実習や巡検なども充実しています。

### 求める人材

1. 理科・数学の基礎的な学力があり、地球の歴史や地球の内外で起こる諸現象に強い関心を持っている人
2. 幅広く柔軟な思考ができ、問題の解決に意欲を持っている人

地球科学科では、野外での観察や観測、屋内での実験やコンピュータシミュレーションなど様々な実習・実験が行われます。それらを楽しみとする元気な学生の入学を期待しています。

入学後の学修のため、数学については、以下の科目の内容を

【数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B】

理科については、以下の科目の中から2科目の内容を修得していることが望まれます。

【物理：物理基礎，物理】，【化学：化学基礎，化学】，【生物：生物基礎，生物】，【地学：地学基礎，地学】

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 〔医学部〕

### 教育内容・特色

医学部は、高度な教養、専門性、情報力、行動力および自己実現力を身につけて、未来の医療を担い医学をリードする医療人と医学・保健学研究者を育成します。医学は、人類の健康と福祉に貢献することを使命とします。従って、その育成には、医学に関する知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。わたしたちは「あなたのそばに先進医療」を原点理念とし、その実現に向けて特色ある教育を行っています（詳細は各学科の「教育内容・特色」を参照ください）。

### 求める人材

医学部では、未来の医療と医学を支える医療人および医学・保健学研究者にふさわしい人として、各学科・専攻で実施される専門教育の学修に必要な基礎学力と語学力、コミュニケーション能力を有し、医療人および医学・保健学研究者としての知的探究心と高い志を持ち、入学時点で相応した倫理観と豊かな人間性を備えた人を求めています。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です（詳細は各学科の「求める人材」を参照ください）。

### 選抜の基本方針

各学科のアドミッションポリシーを参照ください。

## 医学部 医学科

### 教育内容・特色

医師・医学研究者の育成には、科学知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。医学科の使命は、「医の倫理に徹し、科学的思考法と高度の医学的知識を体得し、社会的信頼を得るに足る臨床医並びに医学研究者を養成し、もって人類の健康と福祉に貢献する」ことです。特色ある6年間の医学教育を経て、医学・医療の進歩、社会のニーズに対応して絶えず医療の質の向上に努め、生涯にわたり社会へ貢献できる、世界に通用する医療人を育成します。

### 求める人材

医学科では、将来の医学・医療の担い手として次のような人材を求めています。

1. 医師に必要な使命感、豊かな人間性、高い倫理観、コミュニケーション能力を持っている人
2. 医学・医療の進歩に対応するために必要な、幅広い基礎的学力と語学力、問題解決能力を持っている人
3. 知的探究心が強く、とくに生命科学に対して深い関心を持っている人

高等学校において、論理的思考力を身につけ、筋道の立った文章を書き、自然科学の基礎知識と思考方法を習得しておくことが必要です。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

国際バカロレア資格（IB最終成績評価39/45点以上）を有し、日本語（言語Aで成績評価4以上又は、言語Bで成績評価HL（HIGHER LEVEL）6以上）、理科2科目および数学（所定の成績評価以上）を修得した者に対して、書類審査を行い、日本の高等学校卒業レベルの基礎学力および医学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度を評価します。さらに面接を課し、将来の医学・医療の担い手としての適性を総合的に評価します。

## 医学部 保健学科

### 教育内容・特色

医学部保健学科には、看護学、放射線技術科学、検査技術科学の3つの専攻がありますが、3専攻に共通して、ヘルスケアの専門家になるべく、医学を包含する保健学について、段階的・体系的・包括的に学びます。そのことを通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・人間性に富む医療のための豊かな教養を身につける能力
- ・様々な健康状態にある人々の健康推進のための専門性を習得する能力
- ・健康ニーズに応え、発信する能力
- ・医療・保健に関するリーダーとして行動できる能力
- ・健康的な生活を自己実現する能力

医学部保健学科の教育内容には次の特色があります。

4年間かけて、医療従事者として最も重要な「チーム医療」の理念と実際を体得するための演習や、保健学に関する専門教育科目を多く履修し、各専攻の専門領域の基礎知識を学びます。さらに、本格的に附属病院等で臨地実習を受け、実習と平行して、指導教員毎に研究室に配属され、ゼミナール形式で、研究の基礎を学ぶとともに、教員の指導の下に卒業論文を完成させます。

最終的には、それぞれの専攻が目指す国家資格（看護師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師等）の国家試験が行われ、基本的には全員が目指す職種の試験を受験することになります。

### 求める人材

1. 高い倫理観と豊かな人間性や感性をもつ人
2. 好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人
3. 自らの課題に主体的に取り組み幅広く学ぶ意欲のある人
4. 他者への共感と洞察力を備え、細やかな心遣いのできる人

入学後の学修に向けて高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力、論理的な思考力と分析力を養ってください。特に、生命や複雑な自然現象を理解するために、総合的な国語力、理科（物理、化学、生物）に関する基礎的な力を身につけてください。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。また面接では、医療・保健に関する専門性を習得する上での適性を評価します。

## 〔歯学部〕

### 教育内容・特色

歯学部の使命は良き歯科医療人を育成し、歯科医学を研究し、発展させることです。社会のニーズの多様化と国際化が急激に進む中で、歯科医療もますます高度化しつつあります。歯学部では「国民への高度な歯科医療の提供」と共に「先端的な歯科医療の研究開発」を重視した人材育成を行っています。

歯科医学は幅広い総合的な学問領域です。歯学部では自然科学から人文、社会科学的分野の教育、研究も行われています。文系・理系に関わらず、さまざまな学生が活躍できる学部です。

### 求める人材

文系、理系を問わず、次のような熱意のある人を求めています。

1. 歯学教育を受けるに十分な基礎学力を持っている人
2. 他人を思いやる優しさ高い倫理観を持っている人
3. 何事にも意欲的に取り組むことができる人
4. 生命、健康科学に強い好奇心と探究心を持っている人
5. 歯科医師として国民の健康、福祉・介護、さらには国際医療に貢献したいという明瞭な目的意識を持っている人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では特定の科目に偏ることなく、授業に意欲的に取り組んでください。知識を習得するだけでなく、様々な社会の問題に関心をもち、そして自分の考えをもって行動する姿勢は、歯学分野において社会に貢献するための基礎となる全人的な能力の育成に必要なものです。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査と面接により、歯学を学ぶ上で必要となる基礎学力および歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

## 〔薬学部〕

### 教育内容・特色

薬学とは、以下の各要素からなる、複合的な学問分野です。

- 1) 解析：生命現象、疾病原因の分子基盤を解き明かす。
- 2) 創出：機能を制御できる物質を創出する。
- 3) 活用：開発・発見された物質の活用法を最適化し、さらには新たな活用の方策を創案する。

岡山大学薬学部では、これらの活動を担う人材を育成するために、関連する基礎及び応用の科学並びに技術を修得させ、また自ら新しい知を創生するための、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨します。さらに、社会的使命・倫理観を持ってその成果を正しく活用し、国際社会の発展に寄与する人材を育成します。

このため、薬学部では所属学生に対し、解析・創出・活用に共通の教育基盤を与え、薬学科では特にヒトに対する物質の「活用」を担うための専門的知識を身につけた人材（薬剤師）を、創薬科学科では、解析・創出・活用に係わる研究開発を担う人材を育成します。

### 求める人材

薬学とは、化学をはじめ生物学や物理学などの基礎科学からバイオテクノロジーなどの応用科学までも含んだ生命科学であり、人間の生命・生活にとって有益な「薬」を開発、製造、適正使用するための科学技術の基本となる学問領域です。岡山大学薬学部では、入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学部では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 優れた倫理観を有する人
2. 目的意識と情熱を持っている人
3. 豊かな人間性を備え、人とのかかわりを積極的に持とうとする人

### 選抜の基本方針

各学科のアドミッションポリシーを参照ください。

## 薬学部 薬学科

### 教育内容・特色

薬学科では、ヒトの健康を目的として物質を活用します。すなわち薬剤師としての業務を遂行するための専門的知識・技能・態度を育みます。さらに、これらを基にした解析・創出をも含む新たな知の創出を行うために、観察力・洞察力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会に貢献する人材を育成します。

### 求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、外国語（英語）、学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 薬剤師にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探究心を持ち続け、高度な知識と最先端の技術を身につけた薬剤師として活躍したいと考えている人
2. 大学院（博士課程）進学後、薬学関連分野の研究者および教育者を目指したいと考えている人

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書により基礎学力を、自己推薦書、評価書と面接を通して、自己表現力、意欲、将来薬剤師として求められるコミュニケーション能力を判断し、薬学科で学ぶ上での適性を評価します。

## 薬学部 創薬科学科

### 教育内容・特色

創薬科学科では、解析・創出・活用の全てにわたり、ヒトを含む生命や、その変化（疾病・病態）との関連を視野に入れた研究開発を遂行するための専門的知識技能を教育します。さらに、これらを基にした新たな知の創生を行うために、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会に貢献する人材を育成します。

### 求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに創薬科学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 医療に関わる人にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探究心を持ち続け、創薬関連分野で活躍したい人
2. 大学院（博士前期・後期課程）に進学し、将来の創薬科学を担う教育者や研究者として国の内外で活躍したい人

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を総合的に判断し、創薬科学科で学ぶ上での適性を書類審査により評価します。

## 〔工学部〕

### 教育内容・特色

工学部では、人間、社会、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、学部・博士前期課程・博士後期課程の特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の育成を行います。

特に、①専門分野の基本的知識の修得と活用能力、自主的な学習能力、探求能力 ②幅広い視野と柔軟で総合的な判断能力 ③倫理観、社会貢献する態度 ④日本語と外国語の十分なコミュニケーション能力、及び情報活用能力 ⑤豊かな人間性 のある課題探求型人材の育成を目標としています。教養教育科目及び専門教育科目において基礎基本知識、理論展開、実験実習による技術の習得を丹念に行えるカリキュラムの編成を行っています。

### 求める人材

工学部では、人間、社会、自然、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展に貢献することのできる人材の育成を目指しています。そのために、次のような人が入学することを期待します。

1. 自ら好奇心を持って勉学および新しいことに取り組む意欲がある人
2. 人間、社会、環境等と科学技術との関連について関心がある人
3. 日本語でのコミュニケーション能力および国際化に必要な英語のスキルを有している人

高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力をもつとともに、工学部における学習に関連する科目（数学、理科、英語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えていることが求められます。

その他の高等学校において修得していることが望まれる科目については、各学科アドミッションポリシーの「求める人材」を参照してください。

## 工学部 機械システム系学科

### 教育内容・特色

機械システム系学科では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、学部・博士前期課程・博士後期課程の特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の育成を行います。

特に、①専門分野の基本的知識の修得と活用能力、自主的な学習能力、探求能力 ②幅広い視野と柔軟で総合的な判断能力 ③倫理観、社会貢献する態度 ④日本語と外国語の十分なコミュニケーション能力、及び情報活用能力 ⑤豊かな人間性 のある課題探求型人材の育成を目標としています。教養教育科目及び専門教育科目において基礎基本知識、理論展開、実験実習による技術の習得を丹念に行えるカリキュラムの編成を行っています。

### 求める人材

機械システム系学科では、工学部と同様に、人間、社会、自然、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展に貢献することのできる人材の育成を目指しています。そのために、次のような人が入学することを期待します。

1. 自ら好奇心を持って勉学および新しいことに取り組む意欲がある人
2. 人間、社会、環境等と科学技術との関連について関心がある人
3. 日本語でのコミュニケーション能力および国際化に必要な英語のスキルを有している人

工学部共通の上記の項目に加え、機械システム系学科では、ものが創り出される仕組みや方法に興味があり、新たな機械やシステムを開発しようとする意欲を持ち、数学や物理の基礎学力を持った人を期待します。

### 選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 工学部 電気通信系学科

### 教育内容・特色

電気通信系学科では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、学部・博士前期課程・博士後期課程の特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の育成を行います。

特に、①専門分野の基本的知識の修得と活用能力、自主的な学習能力、探求能力 ②幅広い視野と柔軟で総合的な判断能力 ③倫理観、社会貢献する態度 ④日本語と外国語の十分なコミュニケーション能力、及び情報活用能力 ⑤豊かな人間性 のある課題探求型人材の育成を目標としています。教養教育科目及び専門教育科目において基礎基本知識、理論展開、実験実習による技術の習得を丹念に行えるカリキュラムの編成を行っています。

### 求める人材

電気通信系学科では、工学部と同様に、人間、社会、自然、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展に貢献することのできる人材の育成を目指しています。そのために、次のような人が入学することを期待します。

1. 自ら好奇心を持って勉学および新しいことに取り組む意欲がある人
2. 人間、社会、環境等と科学技術との関連について関心がある人
3. 日本語でのコミュニケーション能力および国際化に必要な英語のスキルを有している人

工学部共通の上記の項目に加え、電気通信系学科では、環境と人間が調和した低炭素社会の構築に不可欠な分野である電気電子工学や通信ネットワーク工学に興味を持ち、数学と物理の基礎的な学力を有し、修得した技術で社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 工学部 情報系学科

### 教育内容・特色

情報系学科では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、学部・博士前期課程・博士後期課程の特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の育成を行います。

特に、①専門分野の基本的知識の修得と活用能力、自主的な学習能力、探求能力 ②幅広い視野と柔軟で総合的な判断能力 ③倫理観、社会貢献する態度 ④日本語と外国語の十分なコミュニケーション能力、及び情報活用能力 ⑤豊かな人間性のある課題探求型人材の育成を目標としています。教養教育科目及び専門教育科目において基礎基本知識、理論展開、実験実習による技術の習得を丹念に行えるカリキュラムの編成を行っています。

### 求める人材

情報系学科では、工学部と同様に、人間、社会、自然、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展に貢献することのできる人材の育成を目指しています。そのために、次のような人が入学することを期待します。

1. 自ら好奇心を持って勉学および新しいことに取り組む意欲がある人
2. 人間、社会、環境等と科学技術との関連について関心がある人
3. 日本語でのコミュニケーション能力および国際化に必要な英語のスキルを有している人

工学部共通の上記の項目に加え、情報系学科では、コンピュータと知能に関する科学・工学に立脚して国際的に活躍することを鑑みて、産業界や社会の基盤となる情報システムの構築に関心が高く、数学・英語に関する基礎的な能力と科学的な考え方や知能の本質に興味と好奇心を持つ人を期待します。

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 工学部 化学生命系学科

### 教育内容・特色

化学生命系学科では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、学部・博士前期課程・博士後期課程の特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の育成を行います。

特に、①専門分野の基本的知識の修得と活用能力、自主的な学習能力、探求能力 ②幅広い視野と柔軟で総合的な判断能力 ③倫理観、社会貢献する態度 ④日本語と外国語の十分なコミュニケーション能力、及び情報活用能力 ⑤豊かな人間性のある課題探求型人材の育成を目標としています。教養教育科目及び専門教育科目において基礎基本知識、理論展開、実験実習による技術の習得を丹念に行えるカリキュラムの編成を行っています。

### 求める人材

化学生命系学科では、工学部と同様に、人間、社会、自然、環境等の何れにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展に貢献することのできる人材の育成を目指しています。そのために、次のような人が入学することを期待します。

1. 自ら好奇心を持って勉学および新しいことに取り組む意欲がある人
2. 人間、社会、環境等と科学技術との関連について関心がある人
3. 日本語でのコミュニケーション能力および国際化に必要な英語のスキルを有している人

工学部共通の上記の項目に加え、化学生命系学科では、高等学校等において数学や理科を中心とする全ての学問に興味を持って勉強し、それらの基礎をしっかりと理解しており、それらを駆使して論理的な思考ができ、ものごとに対して常に「なぜそうなるのか」を考える姿勢と学習習慣を持つ人を期待します。

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 〔環境理工学部〕

### 教育内容・特色

本学部では、地球規模で拡大する環境問題に対処し、持続可能な社会の構築に貢献することのできる人材を育成しています。このために、1、2年次に履修する学部共通の専門基礎科目の中に環境科学系科目を設け、環境学の基礎を学びます。専門科目では、各学科の専門領域の根幹をなす理論と技術に重点を置き、1年次から年次が進むにしたがい専門性を高め、教育の質と幅を広げています。4年次の卒業研究では、ゼミナールを重要視し、新しい発想を生み出し、発展させるための素養を醸成するとともに、得られた成果を効果的に情報発信するための技術を学びます。これらの学習を通して修得した学際的な幅広い知識にもとづいて、自然と人間が調和した豊かで快適な環境を創造する能力の発展・向上を目指します。

## 求める人材

1. 人間社会や自然界を取り巻く環境問題に対して強い関心があり、持続可能な社会の構築に貢献したいと考えている人
2. 環境問題解決のために必要な専門知識や技術を修得し、問題解決に主体的に取り組む意欲をもっている人
3. 他者と積極的にコミュニケーションを図ることができ、互いに協力しながら的確に行動できる人
4. 国際水準の英語力を身につけ、グローバルに活躍したいと考えている人
5. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力をもつとともに、環境理工学部における学習に関連する科目（数学、理科、英語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

## 選抜の基本方針

各学科のアドミッションポリシーを参照ください。

## 環境理工学部 環境数理学科

### 教育内容・特色

自然と人間が調和し、豊かな環境を創っていくためには、環境に関わる様々な現象の解析が不可欠です。そのためには対象そのものに対する理解だけでなく、解析のための理論と技術をしっかり身につける必要があります。環境数理学科では現象解析に必要な数理学科、統計科学、計算科学の基礎を身につけ、幅広い分野に応用する能力を発展・向上させることを目指します。

専門科目では、代数学、幾何学、解析学、確率論などの数学、統計科学の理論と応用、プログラミング言語などの情報処理の基礎的技術、数値解析やシミュレーションを含むコンピュータの高度の利用技術、データの調査、分析評価の方法などについてバランスよく講義や演習等を配置して教育を行っています。基礎的な教育のあと、4年次には、個別のテーマを設定して卒業研究を行い、総合的な学力の養成を行います。

## 求める人材

1. 高等学校卒業レベルの基礎学力と論理的思考力、とりわけ数学・英語に関する基礎学力を備えている人
2. 数理学科の立場から、あるいはコンピュータを自在に活用して、困難な問題に取り組もうという意欲をもっている人
3. 環境問題に対する理解・関心があり、根拠に基づいて客観的に議論を行う能力を身につけたいと考えている人

入学後の学修のため、数学については以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学 I、数学 II、数学 III、数学 A、数学 B】

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）により、基礎学力、数理学科を学ぶ意欲と適性を評価します。

## 環境理工学部 環境デザイン工学科

### 教育内容・特色

環境デザイン工学科では、「環境共生型都市」や「循環型都市」など、環境に配慮した未来型都市の構築をめざしています。地球温暖化による自然災害に耐え、自然と調和した社会基盤の構築をめざす次世代の建設・防災技術の開発、都市活動の効率化による環境負荷低減をめざす交通・都市計画、モノの循環から生じる廃棄物や有害物質に対する安全性の評価や対策、都市を取り巻く広域的な水循環・大気循環の解明や水資源・水力等の再生可能資源の開発など、環境共生型都市・循環型都市の構築に不可欠なさまざまな分野において、次世代を担う環境スペシャリストを育成します。

そのために次の能力を養う教育を実施します。

- ・環境工学及び土木工学分野の基礎力
- ・問題を発見し、課題を設定する能力
- ・検討・分析し結論を導く能力
- ・コミュニケーション・説明能力
- ・計画性・実行能力
- ・知的な好奇心・向上心に基づく継続的学習能力

さらに4年次には大学で学んだことの総仕上げとしての卒業論文研究を行います。少人数体制で、研究を行うだけでなく、実社会の中で、自分で新たなことに取り組むための基礎的な素養を身につけます。

## 求める人材

環境デザイン工学科では、人間の生活する都市基盤やその周辺の自然など、われわれを取り巻くすべてのものを「環境」として捉え、各種の社会基盤と、大地、水、空気、都市および多様な生態系と風土・文化などを対象とし、人類社会が今後持続的な発展を実現できるような「環境基盤」の構築に取り組む人を期待しています。具体的に、次のような人を求めます。

1. 持続可能な都市を構築するために自然科学と社会科学の両面から環境問題を幅広く、そして、深く理解し、研究しようとする人
2. 自然と人間の調和を考えた都市基盤づくりと、それを支える土木工学などの建設技術の探求に興味・関心がある人
3. 環境デザイン工学を学ぶ際に必要となる基礎学力、特に、数学と物理・化学の基礎知識を有し、また、調査・研究の成果を正確に伝えるためのコミュニケーション能力を有する人

入学後の学修のため、特に数学と理科については、以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学 I、数学 II、数学 III、数学 A、数学 B、理科：物理、化学】

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）により、環境デザイン工学を学ぶ上での基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 環境理工学部 環境管理工学科

### 教育内容・特色

環境管理工学科では、自然科学的視点および社会科学的視点から、自然環境の適切な管理と資源の持続的な利用に関する幅広い教育を行います。この教育の目的は、人間活動と豊かな自然環境の調和した地域空間を創出・管理する理論と技術に関する広範囲な知識や能力をもつ人材の育成です。そのため、本学科では、広い学際領域を包含することのできる教育プログラムを、1年次～4年次をとおして学ぶことができるようにカリキュラムを設定しています。1・2年次には、教養教育、外国語教育、専門基礎教育を主に行っています。同時に、専門教育についても、基礎的な科目を中心に開講しています。3年次には、応用的な専門教育が中心となり、主な実験・演習もカリキュラムに取り入れられています。4年次は、卒業論文作成のための研究が中心になり、専門知識の修得のみならず、課題探求能力、行動力やデザイン能力も身につけることのできる教育を行っています。

### 求める人材

環境管理工学科では、人間活動と豊かな自然環境の調和した地域空間の創出と維持管理を目指して、植物や土壌の諸機能、水や諸物質の循環、土地利用・公共政策・景観管理が理解できる人材育成を行っています。数学・物理・生物・化学など自然科学の基礎学力を有し、かつ人文社会科学系にも通じる幅広い視野と創造性の獲得にチャレンジしたい若者を求めています。

入学後の学修のため、特に数学と理科については、以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B 理科：物理、化学、生物、地学から2科目】

### ・国際バカロレア選抜

書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）により、環境管理工学を学ぶ上での基礎学力と適性、学習意欲を評価します。

## 環境理工学部 環境物質工学科

### 教育内容・特色

環境物質工学科では、物質変換やエネルギー変化についての理解を深め、優れた機能を持つ材料の創製や資源・エネルギーの有効利用のための新たな化学プロセスを創出し、住みやすい環境造りに貢献できる人材を育成しています。このために、環境科学系専門基礎科目では、環境保全や環境負荷低減など、持続可能な社会を実現するために必要な基礎知識を学びます。また、専門科目では、1, 2年次において物質やエネルギーに関わる化学・化学技術についての基礎知識を修得し、3, 4年次において問題解決のための科学的な手法や柔軟な思考能力を身につけるための科目を学びます。さらに、1～3年次における実験科目と4年次の卒業研究は、再生可能な資源循環型社会の構築に貢献できる技術者に求められる実践的能力を養成することを目的としています。4年次のゼミナールでは、外国語文献の講読などにより情報収集・分析力を高め、ゼミナールの中で行う成果発表を通して情報の発信力を養成します。これらの学習を通して、化学をベースにグローバルに活躍するための様々な能力の発展・向上を目指します。

### 求める人材

環境物質工学科では、化学と化学技術をベースに新たな環境調和型技術を創造するために必要な基礎知識、問題解決のための技術的手法並びに柔軟な思考能力をもった人材を育成します。意欲的に取り組むことのできる次のような人を期待します。

1. 環境・エネルギー問題を化学的にとらえ、問題解決を図りたい人
2. 環境保全に役立つ材料や環境負荷の低い化学プロセスの開発に携わりたい人
3. 物質循環社会づくりに貢献したい人
4. 高等学校卒業レベルの基礎学力を有し、化学が関与する諸現象に対する理解力と論理的思考力を備えている人

入学後の学修のために、以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B 理科：物理、化学、生物から2科目】

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）により、環境物質工学を学ぶ上での基礎学力と適性、学習意欲を評価します。

## 〔農学部〕

### 教育内容・特色

農学部総合農業科学科は、農芸化学コース・応用植物科学コース・応用動物科学コース・環境生態学コースの4コースによって組織されています。

農学部では、学生が幅広い教育科目を通じて適性を判断し、興味を持てる専門のコースおよび研究ユニットを選択することができます。1年次には一般教養科目の履修と並行して、農業科学の概要を把握するための専門基礎科目からなる入門科目を履修します。2年次には各コースに所属して、共通的な専門科目を通じて自分自身の適性を見だし、順次、研究ユニットに所属して特定の専門教育を受けつつ卒業論文研究の準備に入ります。4年次では卒業論文研究を通して実践的研究を経験します。

このカリキュラムにより、農学に関する幅広い基礎知識を修得することができ、その基礎の上にそれぞれの専門分野の知識を積み上げていくことができるのが特色です。したがって多様化する社会的要請に対応でき、また幅広く応用力を発揮できる人材を養成します。

### 求める人材

1. 高等学校で与えられた教育カリキュラムに興味を持って取り組み、その過程で、積極的な学習姿勢を確立した人
2. 広く農学を学び、その上で専門的な学習をしたいという強い意欲がある人
3. 将来、実社会で、農学はもとより様々な分野で活躍する意欲にあふれた人、または、技術者や研究者として活躍する

工学部及び環境理工学部の再編・統合に伴い、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、「2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）」（2020年8月下旬発表）により実施します。

意欲にあふれた人

4. 高等学校の卒業レベルの幅広い基礎学力と理解力・思考力を有している人

入学後の学修のため、特に数学と理科については、それぞれ以下の科目を複数履修していることが望まれます。

【理科：生物基礎、生物、化学基礎、化学、物理基礎、物理、地学基礎、地学】

【数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B】

## 選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

農学部で広く農学を学び、その上で国際的に通用する専門的な学習をしたいという強い意欲を重視します。書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 16 学生生活等

### (1) 入学料及び授業料

区分	金額	備考
入学料	282,000 円（予定額）	入学手続き時に納入となります。（13ページ参照）
授業料	前半期分〔4月～9月〕 267,900 円（予定額） 後半期分〔10月～3月〕 267,900 円（予定額） 年 額 535,800 円（予定額）	① 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 ② 2021年度前半期分の授業料の納入時期は、2021年5月になります。なお、納入方法の詳細は、入学手続き時に入学案内にてお知らせします。

### (2) 学費支援

#### ① 高等教育の修学支援制度(授業料等減免と給付型奨学金)

大学等における修学の支援に関する法律に基づき、学部学生（外国人留学生を除く）を対象とした修学支援制度で、授業料等減免と給付型奨学金の2つの支援が受けられる制度です。

日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金に申請し、給付奨学金の給付を受けることが決定した方は、入学料及び授業料の減免措置が適用されます。

- 1) 進学する前年に高校等を通じて JASSO 給付奨学金に申請し、予約採用候補者となった方  
入学手続き時に入学料・授業料免除申請を受け付けます。入学手続き時に入学料を納付する必要はありません。
- 2) 本学入学後に JASSO 給付奨学金に申請予定の方  
高校等で JASSO 給付奨学金の申請ができなかった方は、入学後に給付奨学金の申請と併せて、入学料及び授業料減免の申請が可能です。

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syugakushien.html?draft=1>

#### ② 入学料の徴収猶予

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、又は下記「ア又はイ」のいずれかに該当し、入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、入学料の徴収猶予を申請することができます。（徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。）

- ア 入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合
- イ 入学する者もしくは学資負担者が大規模な災害や火災・風水害等の災害を受けた場合

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a1.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html)

#### ③ 激甚災害による入学料及び授業料の免除

激甚災害(平成30年7月豪雨等)により被災した方については、「⑤問い合わせ先(入学料徴収猶予及び激甚災害による授業料等免除担当)」にご相談ください。

#### ④ 奨学金制度

##### 1) 日本学生支援機構（JASSO）奨学金

人物・学業とも優秀であって、経済的理由により著しく修学困難と認められる場合は、本人の申請により選考の上、給付型奨学金（高等教育の修学支援制度）及び貸与型奨学金の制度があります。

高校等を通じて JASSO 奨学金の「予約採用」に申し込みされなかった方は、本学入学後「在学採用」に申し込むことができます。

##### 2) 各地方公共団体及び民間団体の奨学金

本学で取り扱っている奨学金には、日本学生支援機構の他に、民間団体の奨学金及び地方公共団体の奨学金があります。奨学団体によって、“応募資格” “申請方法” “月額” “給費・貸費の別” や “他の奨学金との併用の可否” “申請時期” 等が異なりますので、詳細については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で確認してください。

※奨学金関係の詳細は、岡山大学ホームページをご確認ください。

[http://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a2.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2.html)

#### ⑤ 問い合わせ先(担当)

岡山大学学務部学生支援課(一般教育棟A棟2階)

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

○ 高等教育の修学支援制度(授業料等減免と日本学生支援機構の給付型奨学金)に関すること

電話 086-251-7180, TEL +81-86-251-7180

○ 入学料徴収猶予及び激甚災害による授業料等免除に関すること

電話 086-251-7211, TEL +81-86-251-7211

○ 日本学生支援機構の貸与型奨学金、各地方公共団体及び民間団体の奨学金に関すること

電話 086-251-7178, TEL +81-86-251-7178

※受付時間は、8時30分から17時00分です。(ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っておりません。)

#### (3) 女子学生寮

##### ① 女子学生寮の概要

(女子学生寮のみで男子学生寮はありません。外国籍の方は、日本国内に生計を持つ者の女子のみ応募できます。) なお、金額は変更になることがあります。

定 員	在寮期間	寄 宿 料 等	所 在 地	そ の 他
108人 2021年度募集予定人員は新入女子学生を対象に約30人程度の予定	正規の修業年限	寄宿料 月額 4,300円 (予定額) 共益費 月額 6,500円 (予定額) その他光熱水料等は、別途各自負担	〒700-0084 岡山市北区津島 桑の木町 6-2 電話 086-251-7202 TEL +81-86-251-7202	鉄筋コンクリート5階建 (昭和56年建築) 居室は個室 (ベッド, 机, 椅子, 本棚, ロッカー等備え付け)

##### ② 入寮募集要項

女子学生寮への入寮希望者は、入寮募集要項を2021年1月7日(木)以降に、岡山大学ホームページ([https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_d3.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_d3.html))から、ダウンロードしてください。

##### ③ 申請期間

2021年1月7日(木)から2月3日(水)(必着)までに、次の担当部署に提出してください。

##### 【担当部署】

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部学生支援課

電話 086-251-7185, TEL +81-86-251-7185

#### (4) 外国人留学生宿舎

(OKAYAMA UNIVERSITY DORMITORIES FOR INTERNATIONAL STUDENTS)

留学生宿舎は、空室があれば入居できますが、希望する宿舎を選ぶことはできません。合格者には別途詳細をお知らせします。なお、金額は変更になることがあります。

##### 【国際交流会館】

定員	対象	入居期間	寄宿料等	所在地	その他
18人 ※2021年度の募集予定人員は男女とも、若干人	日本人学生	6ヶ月以内	入寮費 30,000円 寄宿料 月額(予定額) 27,000円 (インターネット使用料含む)  その他光熱水料等は、別途実費負担	〒700-0084 岡山市北区津島中3-1-1	鉄筋コンクリート3階建  居室は個室 机、椅子、卓上スタンド、書棚、テレビ、テレビボード、IHキッチン、冷蔵庫、電子レンジ、ジャーポット、ベッド、カーテン、物干し竿、冷暖房機、クローゼット、ユニットバス、インターネット回線(Wi-Fi)、ルーター

##### 【国際学生シェアハウス】

定員	対象	入居期間	寄宿料等	所在地	その他
30ユニット *各ユニット4名 基本構成 外国人留学生3名、日本人1名、計4名 (男女別)  ※2021年度の募集予定人員は男女とも、若干人	単身の外国人留学生	6ヶ月以内	入寮費 30,000円 寄宿料 月額(予定額) 23,000円 (インターネット使用料含む)  その他光熱水料は、月額4,800円(定額、予定額)	〒700-0084 岡山市北区津島桑の木町6-2	鉄筋コンクリート5階建  【ユニット内共有スペース】 玄関用靴箱、カーテン、冷暖房機、シャワールーム、洗面所、洋式トイレ(ウォシュレットタイプ)、キッチン設備(流し台、吊り戸棚、IH調理器)、食器棚、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット、ダイニングテーブル(椅子4脚)、TV端子、洗濯機、掃除機、物干し竿(バラнда)、Wi-Fi設備、懐中電灯  【各個人の専用個室】 机、椅子、本棚、クローゼット、ベッド(シングル)、カーテン、冷暖房機、インターネット回線(有線)、Wi-Fi使用可能

#### (5) 留学のためのビザ取得手続きについて

留学のため日本に入国するには、「留学(Student)」ビザを取得する必要があります。ビザの取得手続きについては、下記サイトを参照してください。

ビザの取得手続き

([https://www.okayama-u.ac.jp/user/ouic/japanese/interstudents/students\\_prospective/2-01acquisition\\_procedure\\_of\\_visa.html](https://www.okayama-u.ac.jp/user/ouic/japanese/interstudents/students_prospective/2-01acquisition_procedure_of_visa.html))

#### (6) 学生マンション・アパート等の紹介

学生マンション・アパート等を希望する学生に対しては、岡山大学生生活協同組合で紹介を行っています。詳細については、次にお問い合わせください。

連絡先 岡山大学生生活協同組合 電話 0120-633-006, TEL +81-86-256-4113

E-mail sumai@okadai.coop 受験生の合格前予約・新入生のためのお部屋探し

(<https://vsign.jp/okadai/rent>)

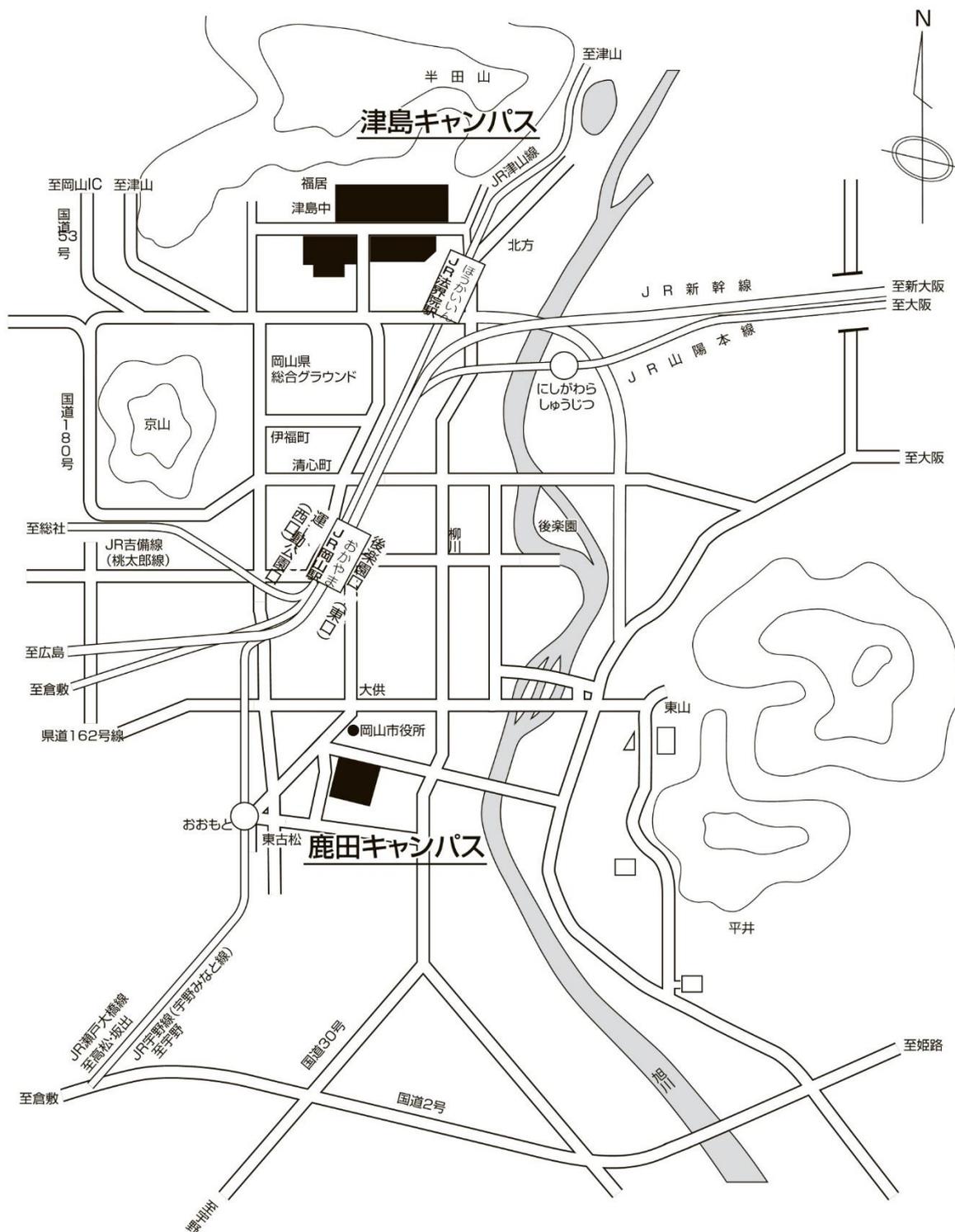
#### (7) 福利厚生施設

津島キャンパスには、マスカットユニオン(北福利施設)、ピーチユニオン(南福利施設)及びピオーネユニオン(東福利施設)があり、施設内にブックストア、コンビニエンスショップ、食堂等があります。

また、鹿田キャンパスには、医学部記念会館にコンビニエンスショップ及び食堂等があります。

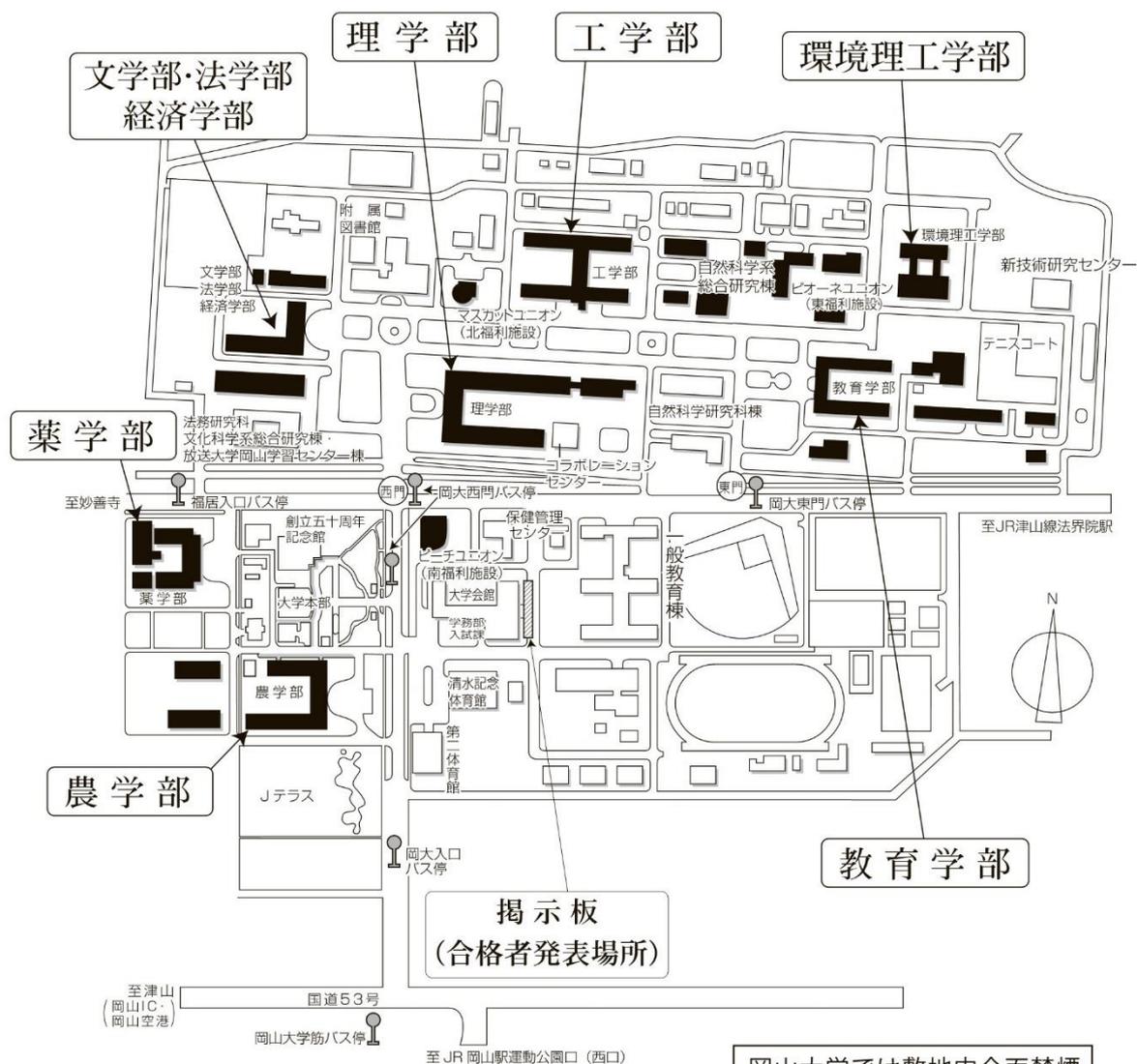
## 17 大学案内図等

### 1 キャンパス案内図



工学部及び環境理工学部の再編・統合に伴い、工学部の国際バカロレア選抜においては、本学生募集要項によらず、「2021年度国際バカロレア選抜（工学部）学生募集要項（追加）」（2020年8月下旬発表）により実施します。

## 2 津島キャンパス試験場配置図



※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、岡山大学掲示板での合格者発表を中止し、本学ホームページのみの発表とする場合があります。

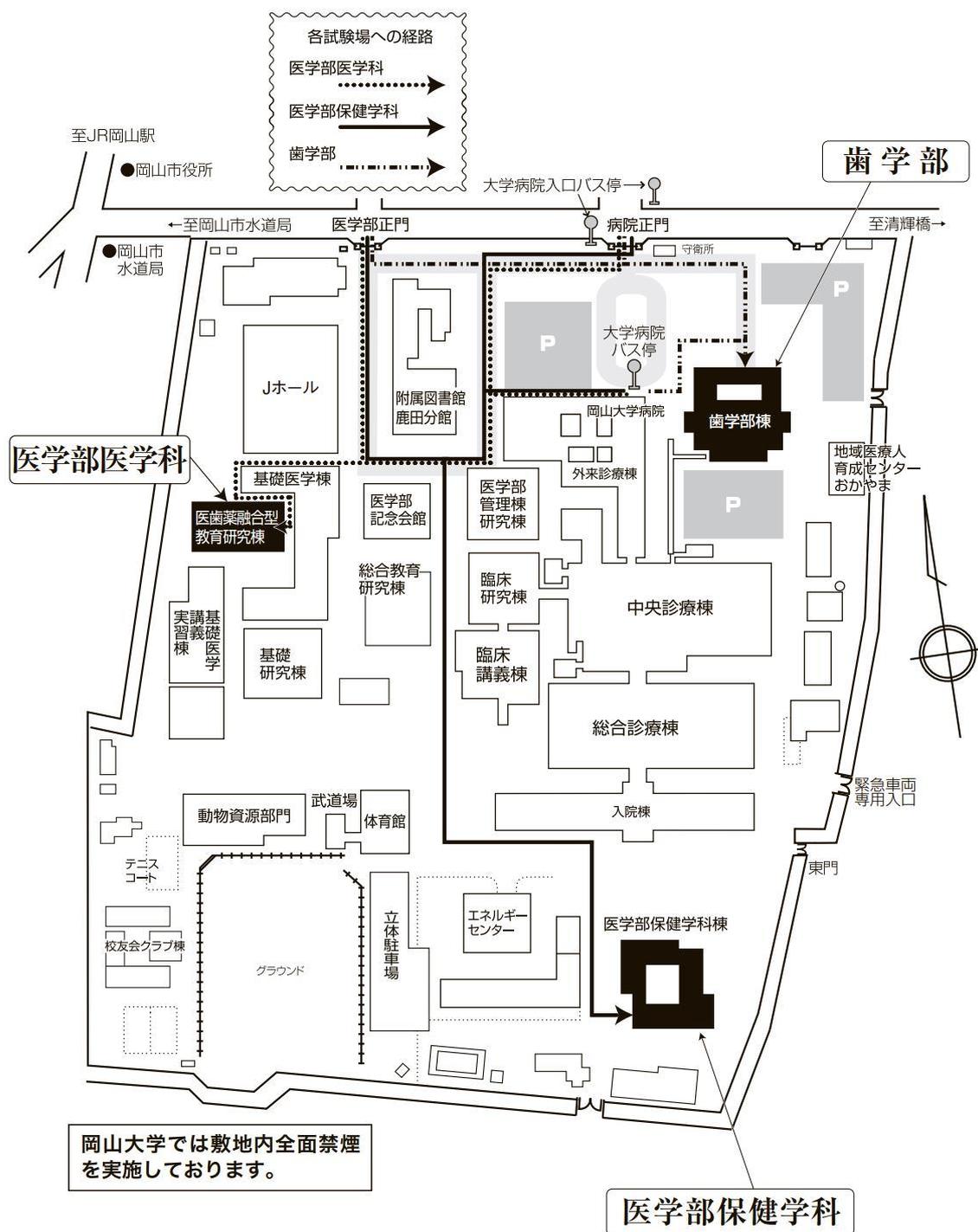
岡山大学では敷地内全面禁煙を実施しております。

### <試験場への経路>

- ① JR岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル2 2番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「岡大入口」又は「岡大西門」で下車（バス所要時間約10分）
- ② JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台・半田山ハイツ」行き、【26】系統「国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約7分（バス所要時間約10分）
- ③ JR津山線「法界院駅」で下車、徒歩約10分

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。

### 3 鹿田キャンパス試験場配置図



#### <試験場への経路>

- ① JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル4番のりばから岡電バス【2H】系統「大学病院」行きに乗車、「大学病院（構内）」で下車、又は【12】系統「岡南営業所」行きに乗車、「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）
- ② JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル3番のりばから岡電バス【22】系統「岡山ろうさい病院」行き、【52】系統「大東」行き、【62】系統「岡南飛行場」行きのいずれかに乗車、「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）

※記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。



学 章

# 岡山大学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

<https://www.okayama-u.ac.jp/>